令和６年度

広島高速５号線　温品ＪＣＴ鋼上部工事（２工区）

【通信土木】

設　計　図

（ 当 初 ）

広島高速道路公社

図 面 目 録

工事名：広島高速5号線　温品JCT鋼上部工事（2工区）　【通信土木】

図番	図面名称	縮尺
1	位置図	図示
2	管路概要図	図示
3	Cランプ第2橋 電気通信配管詳細図(1)	図示
4	Cランプ第2橋 電気通信配管詳細図(2)	図示
5	Cランプ第2橋 壁高欄接合部伸縮配管取付図(1)	図示
6	Cランプ第2橋 壁高欄接合部伸縮配管取付図(2)	図示
7	Cランプ第2橋 プルボックス姿図(1)	図示
8	Cランプ第2橋 プルボックス姿図(2)	図示
9	Cランプ第2橋 プルボックス姿図(3)	図示
10	Cランプ第2橋 配管吊架金具姿図	図示
11	Dランプ第2橋 電気通信配管詳細図(1)	図示
12	Dランプ第2橋 電気通信配管詳細図(2)	図示
13	Dランプ第2橋 電気通信配管詳細図(3)	図示
14	Dランプ第2橋 電気通信配管詳細図(4)	図示
15	Dランプ第2橋 電気通信配管詳細図(5)	図示
16	Dランプ第2橋 電気通信配管詳細図(6)	図示
17	Dランプ第2橋 壁高欄接合部伸縮配管取付図(1)	図示
18	Dランプ第2橋 壁高欄接合部伸縮配管取付図(2)	図示
19	Dランプ第2橋 壁高欄接合部伸縮配管取付図(3)	図示
20	Dランプ第2橋 プルボックス姿図	図示
21	Dランプ第3橋 電気通信配管詳細図(1)	図示
22	Dランプ第3橋 電気通信配管詳細図(2)	図示
23	Dランプ第3橋 壁高欄接合部伸縮配管取付図(1)	図示
24	Dランプ第3橋 壁高欄接合部伸縮配管取付図(2)	図示
25	Dランプ第3橋 プルボックス姿図(1)	図示
26	Dランプ第3橋 プルボックス姿図(2)	図示
27	Dランプ第3橋 配管吊架金具姿図	図示
28	共通アンカーボルト・落下防止柵詳細図	図示

図番	図面名称	縮尺

図番	図面名称	縮尺

図番	図面名称	縮尺

工事名	広島高速5号線 温品JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	1 ／ 28	縮 尺	図示
図 名	位置図	番号	
路線名	広島高速5号線(東部線)		
広島高速道路公社			

位置図

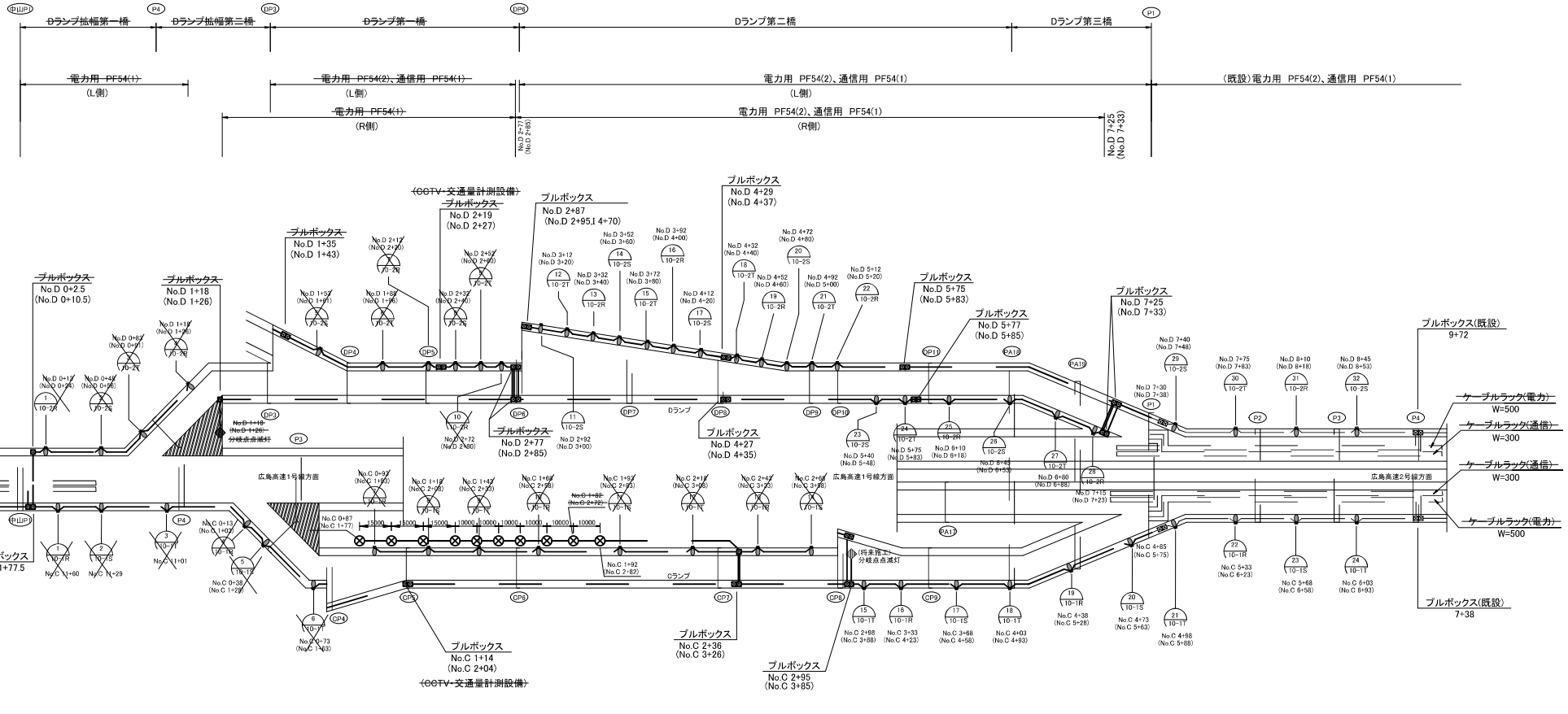
S=1:10,000

地理院地図

GSI Maps

工事名	広島高速5号線 温品JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	2 ／ 28	縮 尺	S=NON
図 名	管路概要図	番号	
路線名	広島高速5号線(東部線)		
広島高速道路公社			

管路概要図



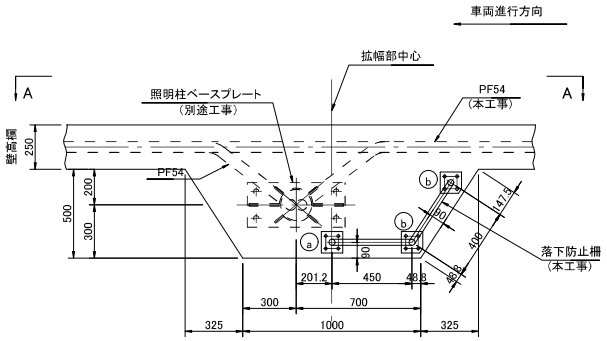
(注記)

※ No.については暫定形の測点位置を示し、( )内は完成形の測点位置を示す。

工事名	広島高速5号線 温品JCT銅上部工事(2工区)		
図面番号	3 ／ 28	縮 尺	S=1:30
図 名	Cランプ第2橋 電気通信配管詳細図(1)	番号	
路線名	広島高速5号線(東部線)		
広島高速道路公社			

Cランプ第2橋
電気通信配管詳細図(1)　S=1:30
(道路照明設備)

(C-C矢視図)

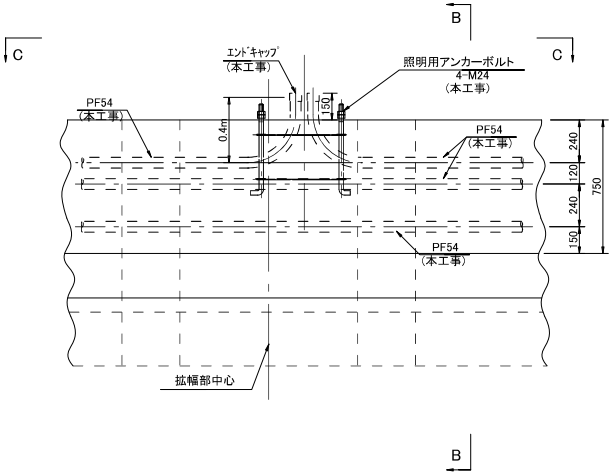


区分	拡幅部中心(照明柱測点)
Cランプ L側	NO. 2+98(3+88)
	NO. 3+33(4+23)
	NO. 3+68(4+58)
	NO. 4+03(4+93)
	NO. 4+38(5+28)
	NO. 4+73(5+63)

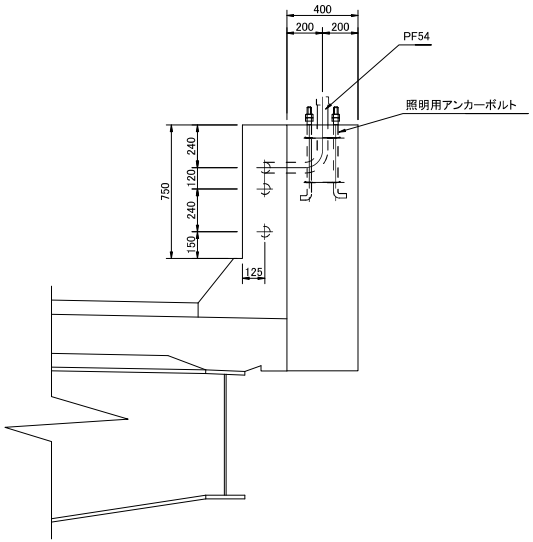
※ No.については暫定形の測点位置を示し、( )内は完成形の測点位置を示す。

(注記)

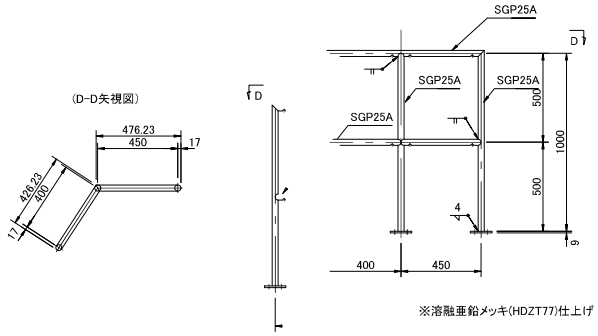
(A-A矢視図)



(B-B矢視図)



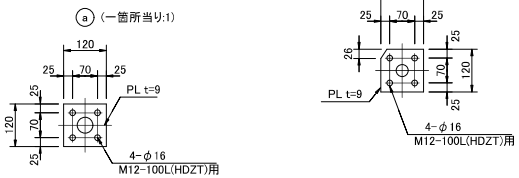
落下防止柵詳細図



※溶融亜鉛メッキ(HDZT77)仕上げ

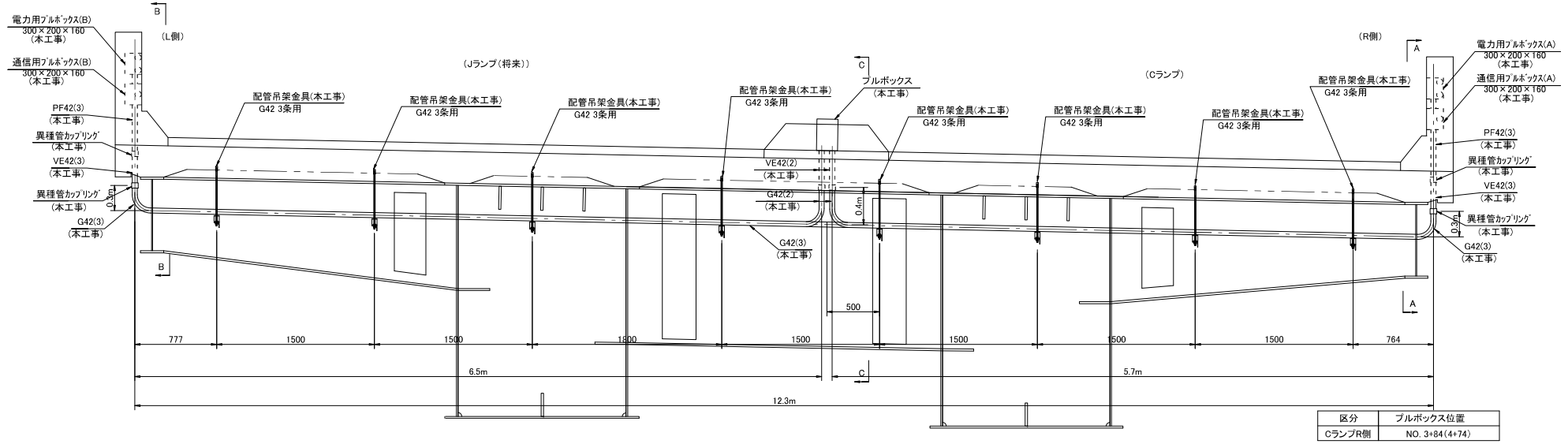
S=1:15
(落下防止柵用)

ベースプレート詳細図



工事名	広島高速5号線 温品JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	4 ／ 28	縮 尺	S=1:40
図 名	Cランプ第2橋 電気通信配管詳細図(2)	番号	
路線名	広島高速5号線(東部線)		
広島高速道路公社			

Cランプ第2橋
電気通信配管詳細図(2)　S=1:40
(分岐点点滅灯・横断配管図)



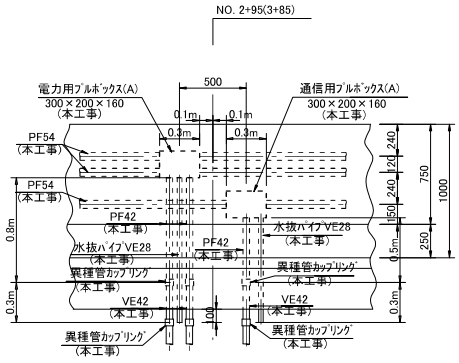
区分	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ位置
Cランプ R側	NO. 3+84(4+74)

(注記)

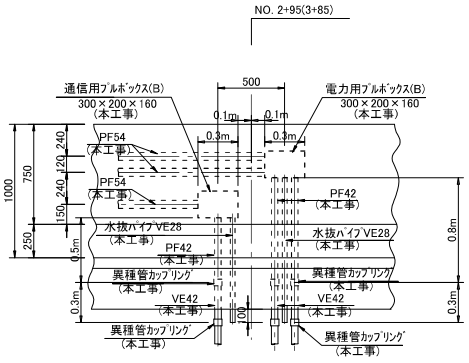
※ No.については暫定形の測点位置を示し、

( )内は完成形の測点位置を示す。

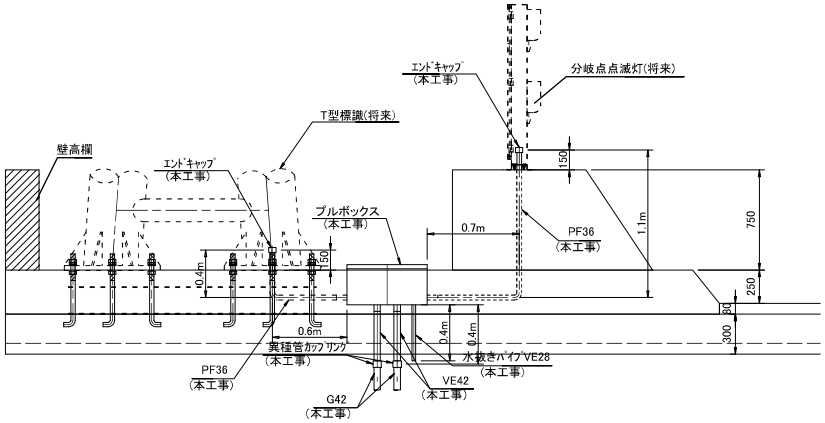
A-A 矢視図



B-B 矢視図



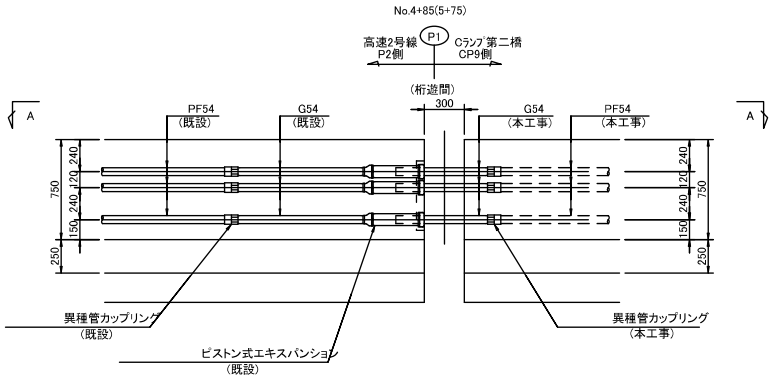
(C-C矢視図)



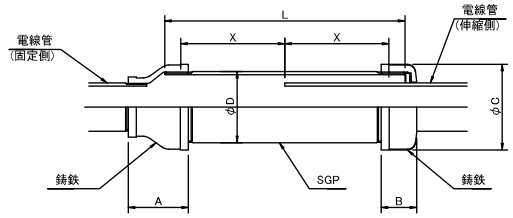
工事名	広島高速5号線 温品JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	5 ／ 28	縮 尺	S=1:40
図 名	Cランプ第2橋 壁高欄接合部 伸縮配管取付図(1)	番号	
路線名	広島高速5号線(東部線)		
広島高速道路公社			

Cランプ第2橋
壁高欄接合部伸縮配管取付図(1)　S=1:40

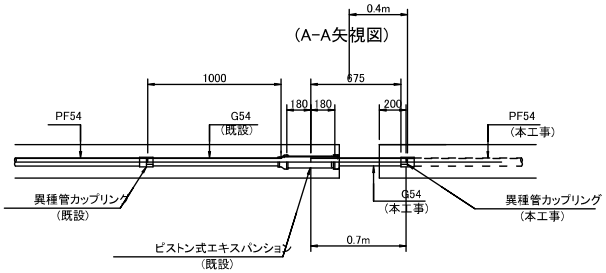
(P1) R側壁高欄接合部配管図



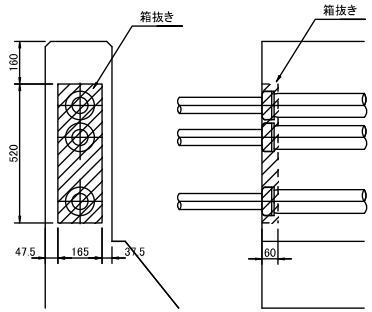
ピストン式エキスパンション



場所	A	B	C	D	SGP	L	X
P1	75	46	107	89.1	80A	400	±180



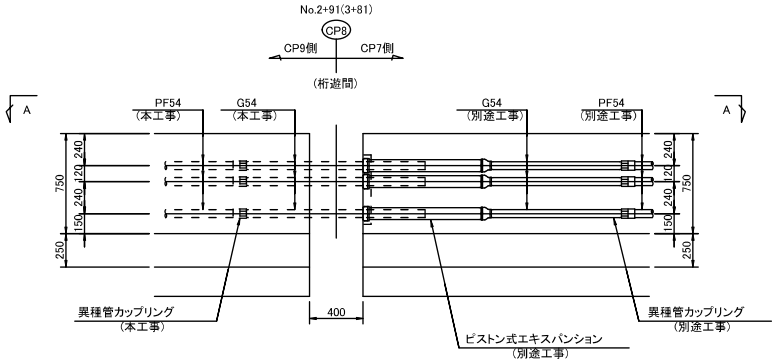
エキスパンション側壁高欄端面処理　S=1:5



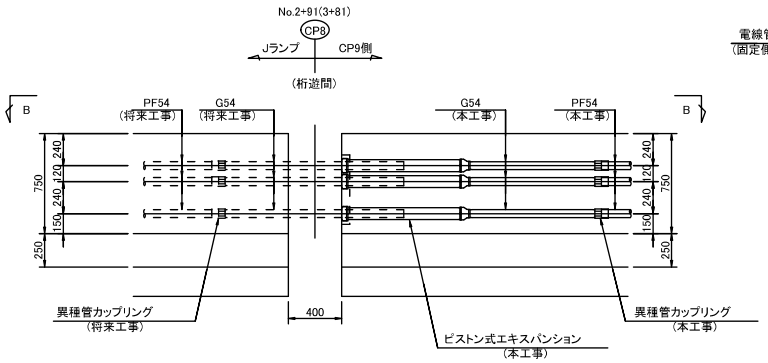
工事名	広島高速5号線 温品JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	6 ／ 28	縮 尺	S=1:40
図 名	Cランプ第2橋 壁高欄接合部 伸縮配管取付図(2)	番号	
路線名	広島高速5号線(東部線)		
広島高速道路公社			

Cランプ第2橋
壁高欄接合部伸縮配管取付図(2)　S=1:40

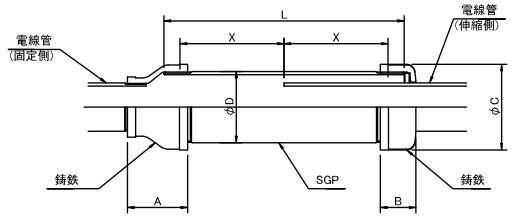
CP8 R側壁高欄接合部配管図



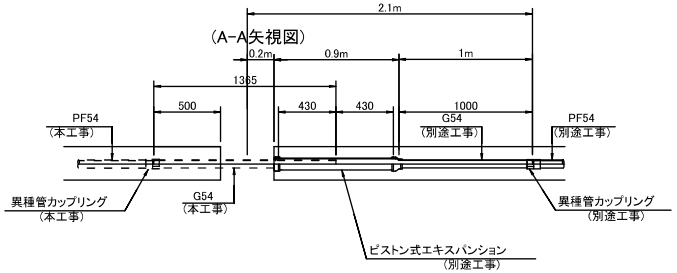
CP8 L側壁高欄接合部配管図

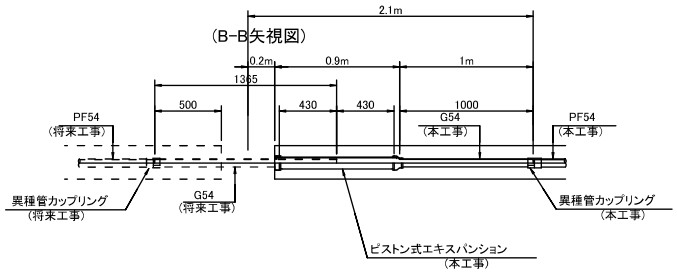


ピストン式エキスパンション

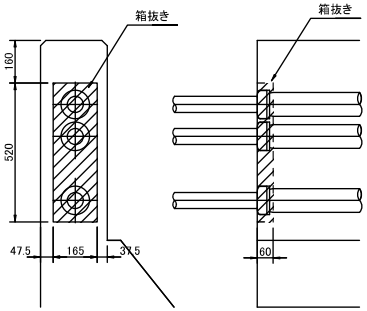


場所	A	B	C	D	SGP	L	X
CP8	75	46	107	89.1	80A	900	±430





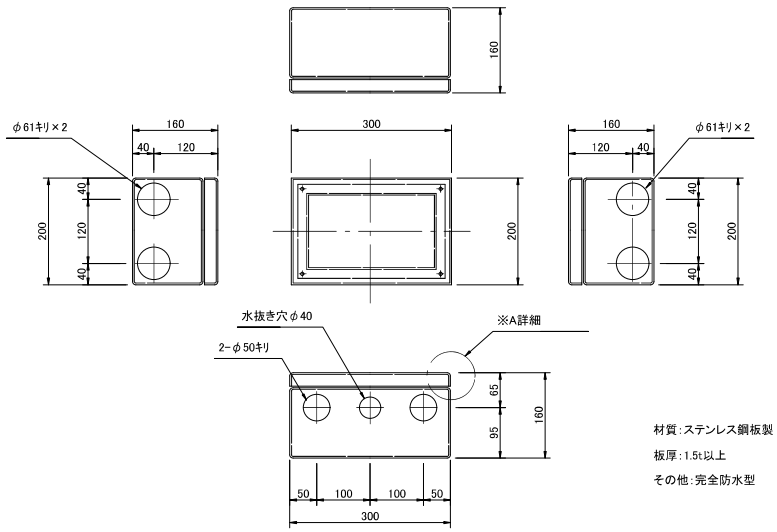
エキスパンション側壁高欄端面処理　S=1:5



工事名	広島高速5号線 温品JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	7 ／ 28	縮 尺	S=1:10
図 名	Cランプ第2橋 プルボックス姿図(1)	番号	
路線名	広島高速5号線(東部線)		
広島高速道路公社			

Cランプ第2橋
プルボックス姿図(1)　S=1:10

電力用プルボックス(A)

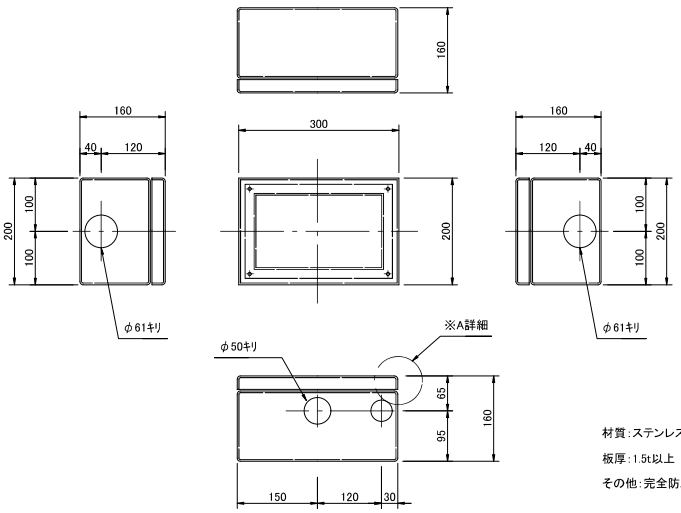


材質:ステンレス鋼板製

板厚:1.5t以上

その他:完全防水型

通信用プルボックス(A)

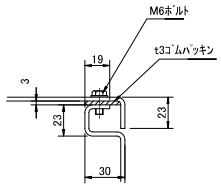


材質:ステンレス鋼板製

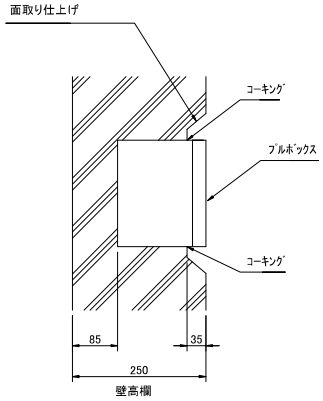
板厚:1.5t以上

その他:完全防水型

※A詳細



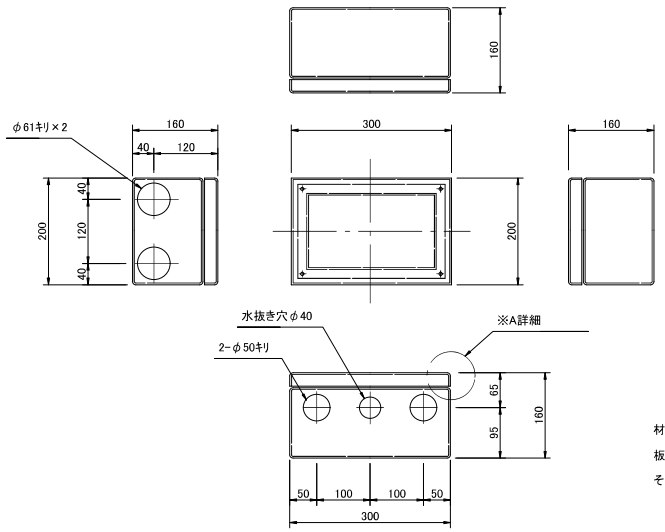
プルボックス取付要領図



工事名	広島高速5号線 温品JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	8 ／ 28	縮 尺	S=1:10
図 名	Cランプ第2橋 プルボックス姿図(2)	番号	
路線名	広島高速5号線(東部線)		
広島高速道路公社			

Cランプ第2橋
プルボックス姿図(2)　S=1:10

電力用プルボックス(B)

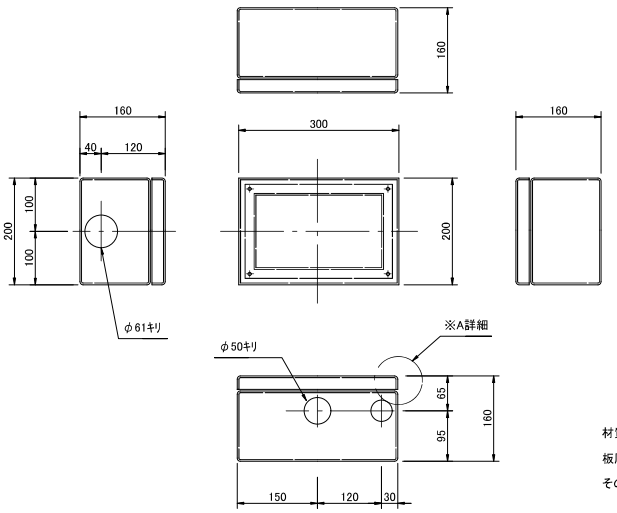


材質:ステンレス鋼板製

板厚:1.5t以上

その他:完全防水型

通信用プルボックス(B)

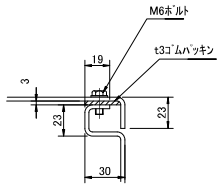


材質:ステンレス鋼板製

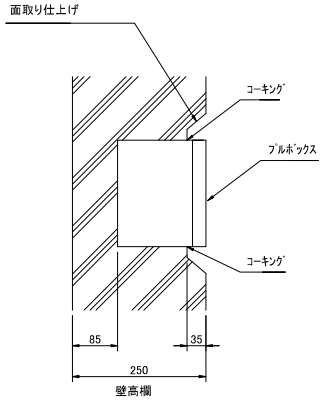
板厚:1.5t以上

その他:完全防水型

※A詳細

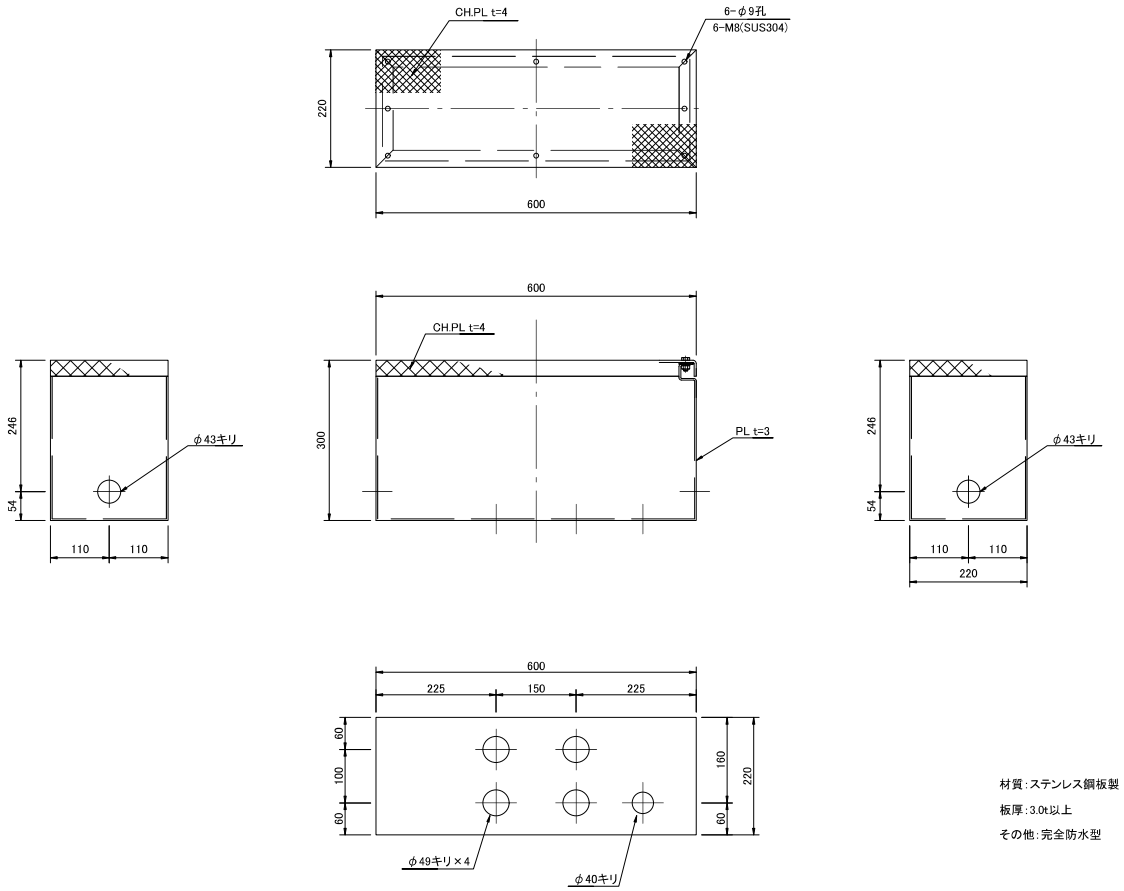


プルボックス取付要領図



工事名	広島高速5号線 温品JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	9 ／ 28	縮 尺	S=1:10
図 名	Cランプ第2橋 プルボックス姿図(3)	番号	
路線名	広島高速5号線(東部線)		
広島高速道路公社			

Cランプ第2橋
プルボックス姿図(3)　S=1:10
(Cランプ・Jランプ分離帯部)



材質:ステンレス鋼板製

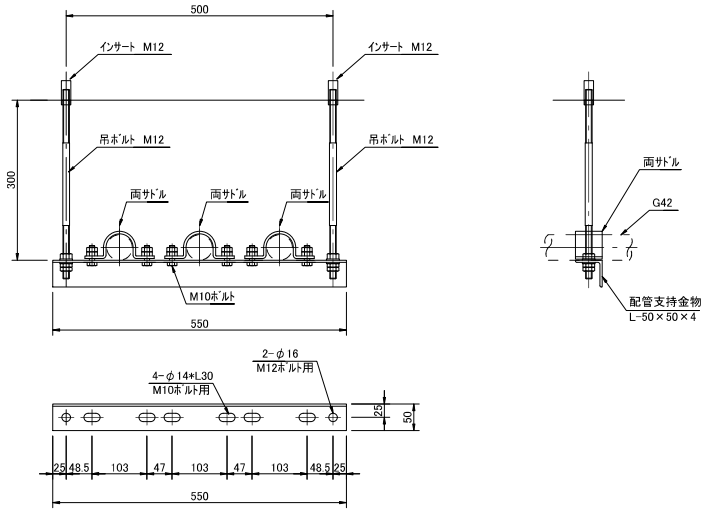
板厚:3.0t以上

その他:完全防水型

工事名	広島高速5号線 温品JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	10 ／ 28	縮 尺	S=1:10
図 名	Cランプ第2橋 配管吊架金具姿図	番号	
路線名	広島高速5号線(東部線)		
広島高速道路公社			

Cランプ第2橋
配管吊架金具姿図　S=1:10

（G42 3条用）



使用材料数量表　（支持1箇所当り）

品名	仕様	使用数量
配管支持金物	L-50×50×4　0.55m	1個
両サドル	G42用　t=4.5	3個
吊ボルト	M12(※1)	2本

※1　吊ボルト(M12)については、設置場所に必要となる長さとする。

（注記）

1. 形状及び寸法等は参考とする。
2. 特記なき金物については、溶融亜鉛メッキ仕上げとする。

工事名	広島高速5号線 温品JCT銅上部工事(2工区)		
図面番号	11 ／ 28	縮 尺	S=1:30
図 名	Dランプ第2橋 電気通信配管詳細図(1)	番号	
路線名	広島高速5号線(東部線)		
広島高速道路公社			

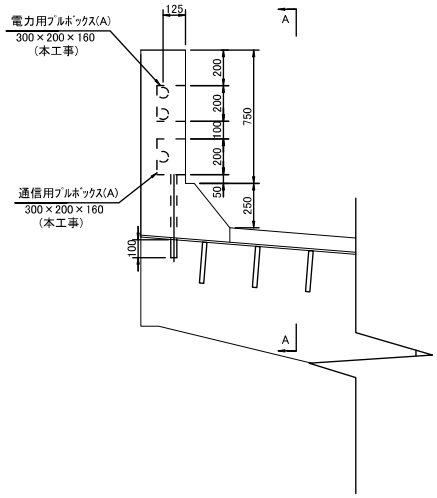
Dランプ第2橋
電気通信配管詳細図(1)　S=1:30
(プルボックス設置図(1))

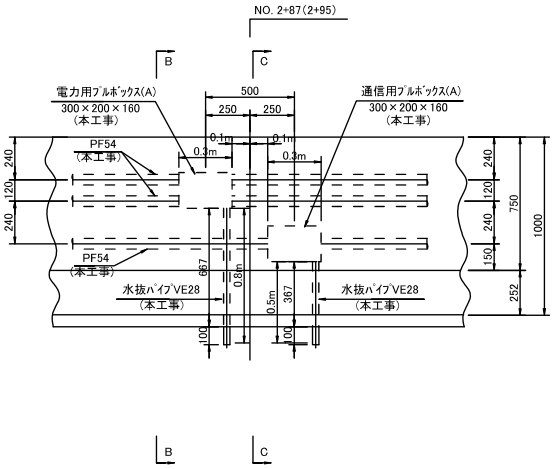
区分	ブルボックス位置
Dランプ L側	NO. 2+87(2+95)

(注記)

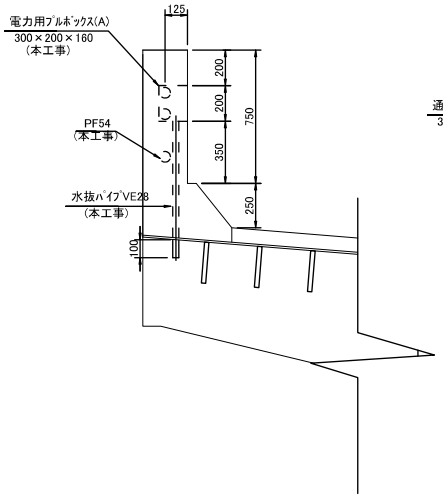
※ No.については暫定形の測点位置を示し、( )内は完成形の測点位置を示す。

(A-A矢視図)

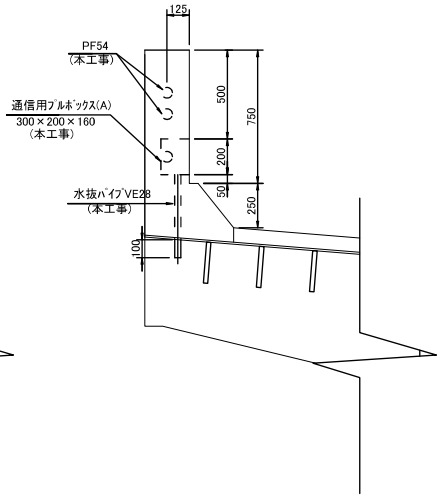




(B-B矢視図)



(C-C矢視図)



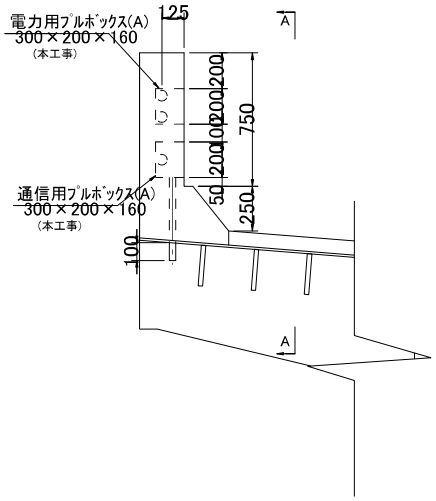
工事名	広島高速5号線 温品JCT銅上部工事(2工区)		
図面番号	12 ／ 28	縮 尺	S=1:30
図 名	Dランプ第2橋 電気通信配管詳細図(2)	番号	
路線名	広島高速5号線(東部線)		
広島高速道路公社			

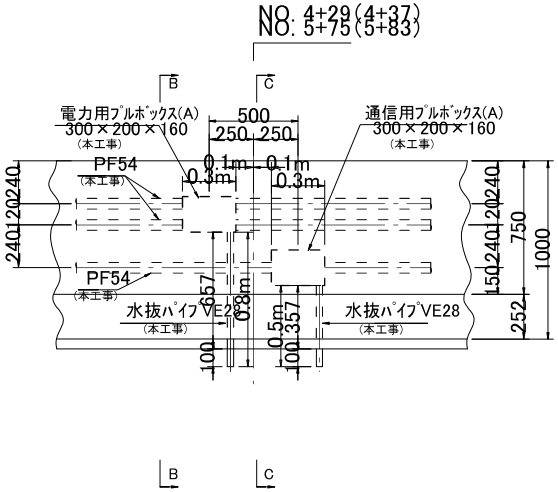
Dランプ第2橋
電気通信配管詳細図(2)　S=1:30
(プルボックス設置図(2))

区分	プルボックス位置
Dランプ上側	NO. 4+29 (4+37) NO. 5+75 (5+83)

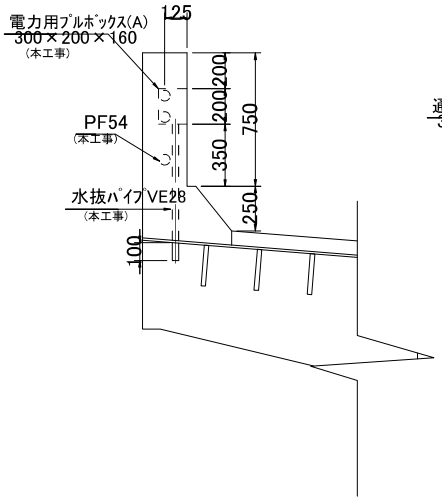
(注記)
※ No.については暫定形の測点位置を示し、( )内は完成形の測点位置を示す。

(A-A矢視図)

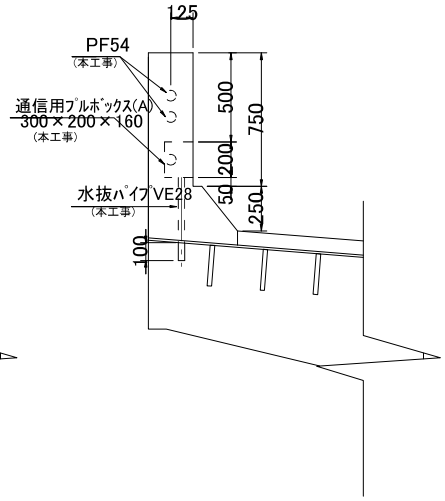




(B-B矢視図)



(C-C矢視図)



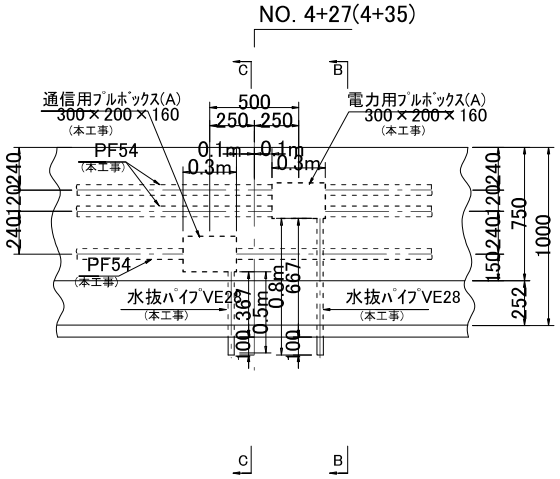
工事名	広島高速5号線 温品JCT銅上部工事(2工区)
図面番号	13 ／ 28　縮尺　S=1:30
図　名	Dランプ第2橋 電気通信配管詳細図(3)　番号
路線名	広島高速5号線(東部線)
広島高速道路公社	

Dランプ第2橋
電気通信配管詳細図(3)　S=1:30
(プルボックス設置図(3))

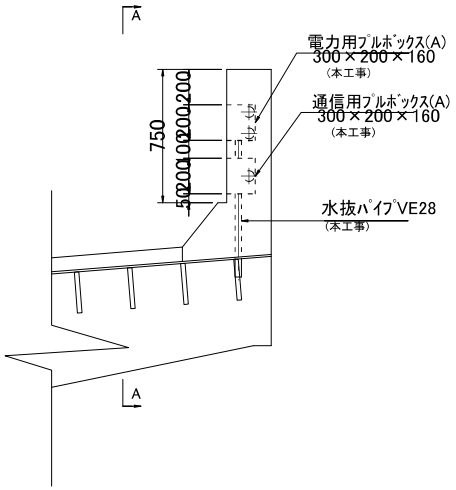
区分	プルボックス位置
DランプR側	NO. 4+27(4+35)

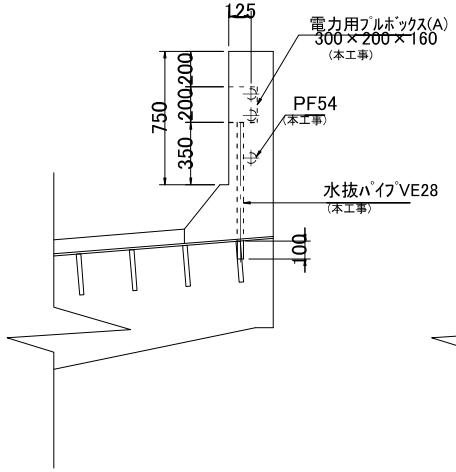
(注記)
※ No.については暫定形の測点位置を示し、( )内は完成形の測点位置を示す。

(A-A矢視図)

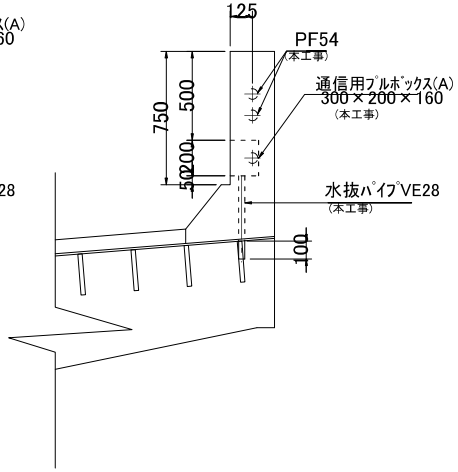


(B-B矢視図)





(C-C矢視図)



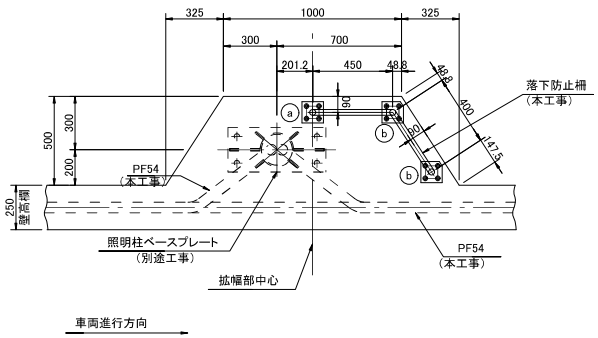
工事名	広島高速5号線 温品JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	14 ／ 28	縮 尺	S=1:30
図 名	Dランプ第2橋 電気通信配管詳細図(4)	番号	
路線名	広島高速5号線(東部線)		
広島高速道路公社			

Dランプ第2橋
電気通信配管詳細図(4)　S=1:30
(道路照明設備(1))

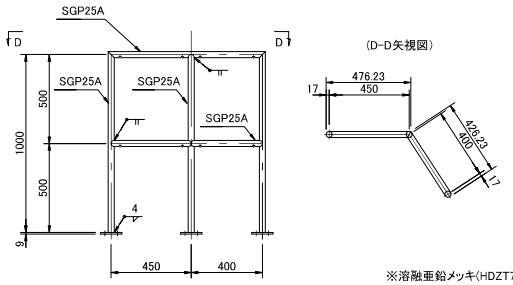
区分	拡幅部中心(照明柱測点)
Dランプ L側	NO. 2+92(3+00)
	NO. 3+12(3+20)
	NO. 3+32(3+40)
	NO. 3+52(3+60)
	NO. 3+72(3+80)
	NO. 3+92(4+00)
	NO. 4+12(4+20)
	NO. 4+32(4+40)
	NO. 4+52(4+60)
	NO. 4+72(4+80)
	NO. 4+92(5+00)
	NO. 5+12(5+20)

(注記)
※ No.については暫定形の測点位置を示し、( )内は完成形の測点位置を示す。

(B-B矢視図)

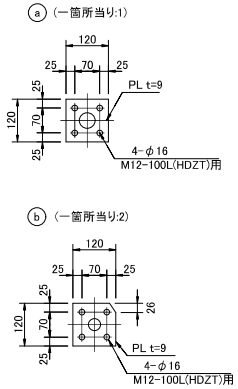


落下防止柵詳細図

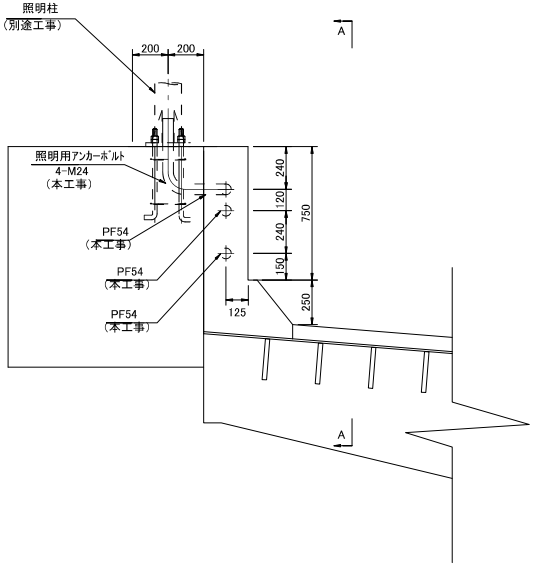


※溶融亜鉛メッキ(HDZT77)仕上げ

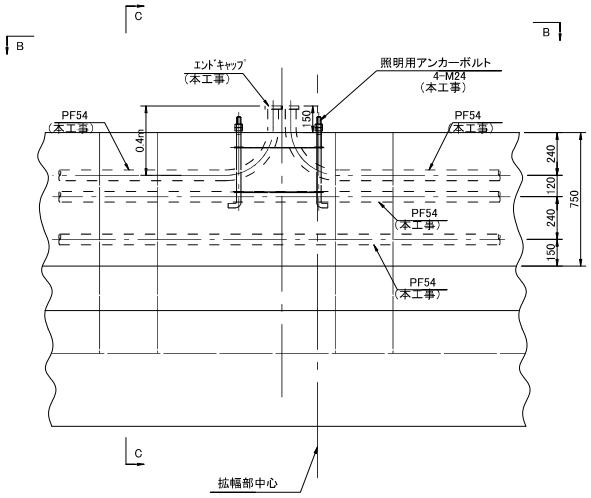
ベースプレート詳細図　S=1:15
(落下防止柵用)



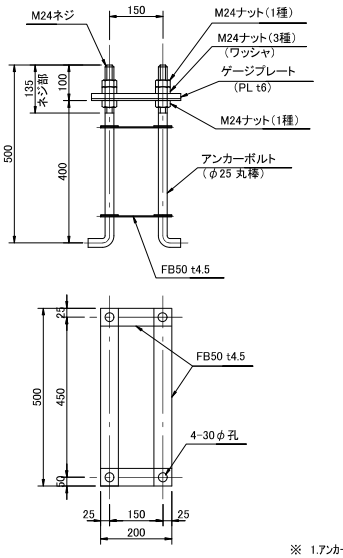
(C-C矢視図)



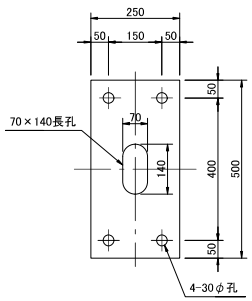
(A-A矢視図)



アンカーボルト詳細図　S=1:15



ゲージプレート詳細図　S=1:15



※ 1.アンカーボルト及びゲージプレートの材質はSS400とする。
2.ゲージプレートは溶融亜鉛メッキ(HDZT77)を施すこと。
3.アンカーボルトのネジ部は溶融亜鉛メッキを施すこと。
4.基礎からアンカーボルトのネジ部頭出しは90～110mmとする。

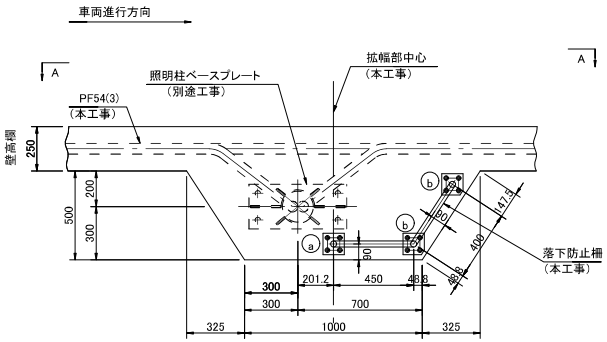
工事名	広島高速5号線 温品JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	15 ／ 28	縮 尺	S=1:30
図 名	Dランプ第2橋 電気通信配管詳細図(5)	番号	
路線名	広島高速5号線(東部線)		
広島高速道路公社			

Dランプ第2橋
電気通信配管詳細図(5)　S=1:30
(道路照明設備(2))

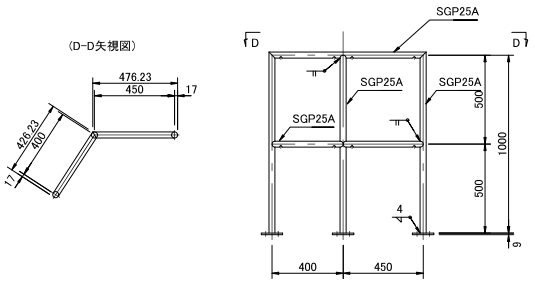
区分	拡幅部中心(照明柱測点)
Dランプ R側	NO. 5+40(5+48)
	NO. 6+10(6+18)
	NO. 6+45(6+53)

(注記)
※ No.については暫定形の測点位置を示し、( )内は完成形の測点位置を示す。

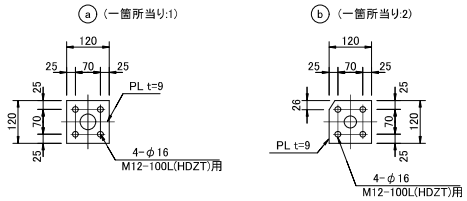
(B-B矢視図)



落下防止柵詳細図

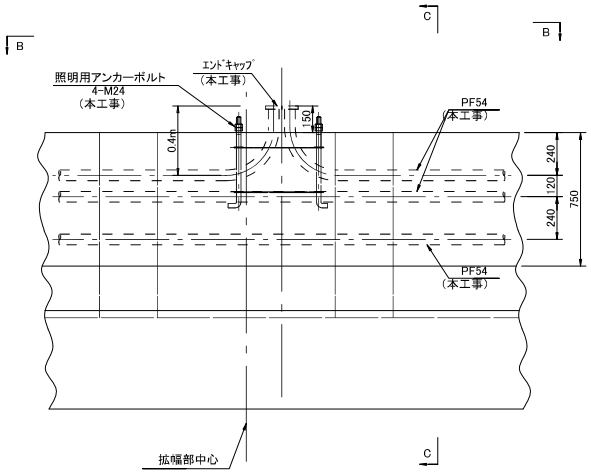


ベースプレート詳細図　S=1:15
(落下防止柵用)

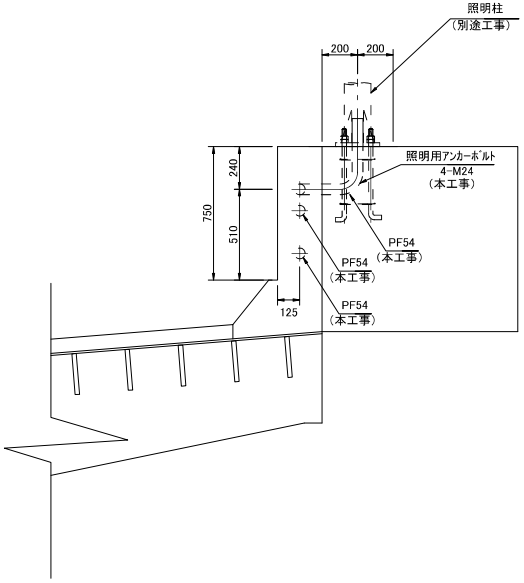


※溶融亜鉛メッキ(HDZT77)仕上げ

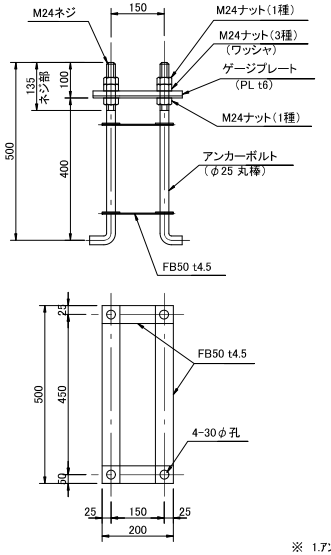
(A-A矢視図)



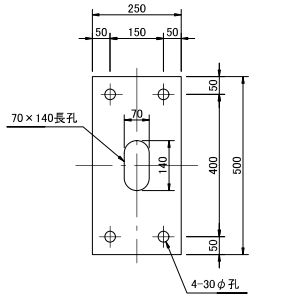
(C-C矢視図)



アンカーボルト詳細図　S=1:15



ゲージプレート詳細図　S=1:15



※ 1.アンカーボルト及びゲージプレートの材質はSS400とする。
2.ゲージプレートは溶融亜鉛メッキ(HDZT77)を施すこと。
3.アンカーボルトのネジ部は溶融亜鉛メッキを施すこと。
4.基礎からアンカーボルトのネジ部頭出しは90～110mmとする。

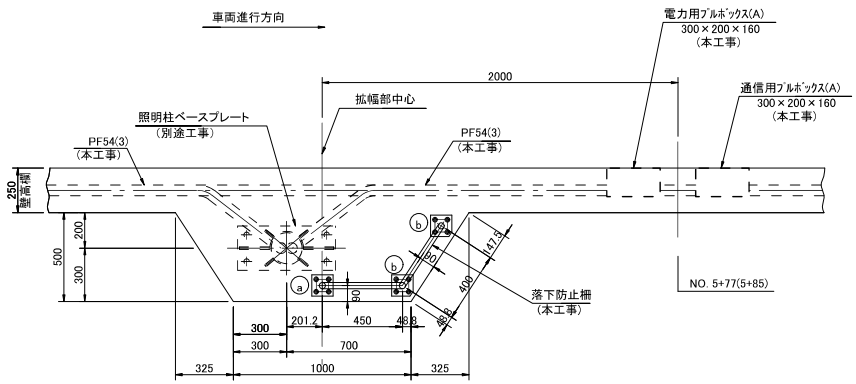
工事名	広島高速5号線 温品JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	16 ／ 28	縮 尺	S=1:30
図 名	Dランプ第2橋 電気通信配管詳細図(6)	番号	
路線名	広島高速5号線(東部線)		
広島高速道路公社			

Dランプ第2橋
電気通信配管詳細図(6)　S=1:30
(道路照明設備(3))

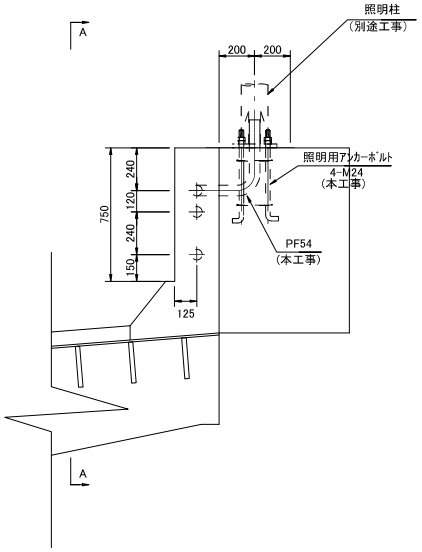
区分	拡幅部中心(照明柱測点)
DランプR側	NO. 5+75(5+83)

(注記)
※ No.については暫定形の測点位置を示し、( )内は完成形の測点位置を示す。

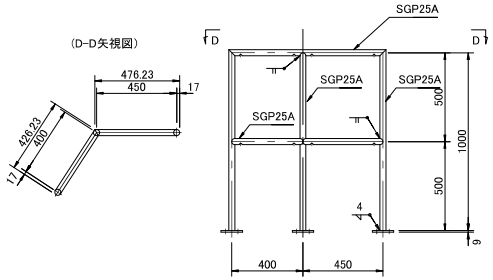
(B-B矢視図)



(C-C矢視図)

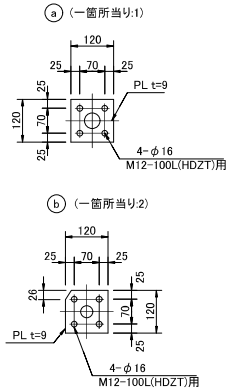


落下防止柵詳細図

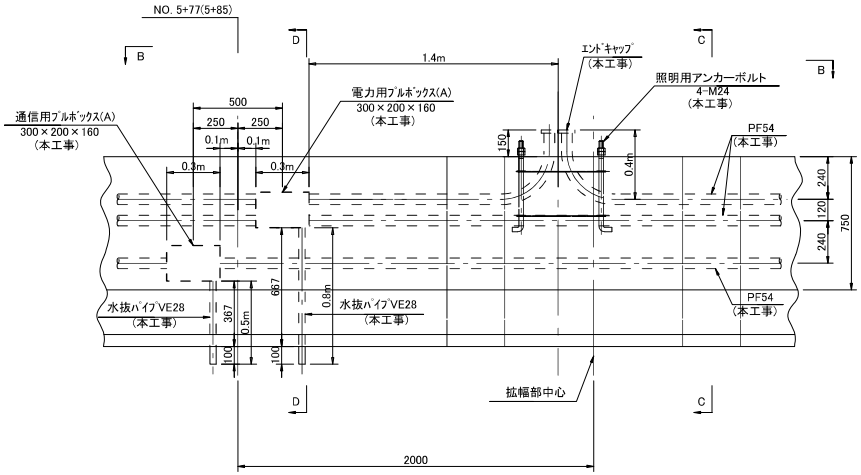


※溶融亜鉛メッキ(HDZT77)仕上げ

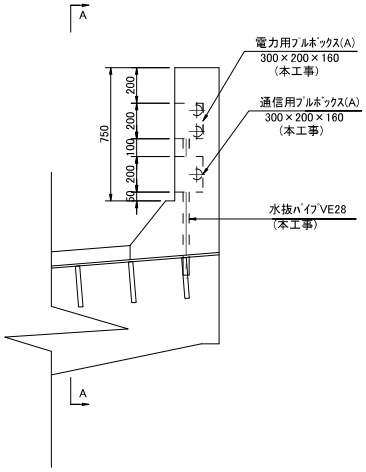
ベースプレート詳細図　S=1:15
(落下防止柵用)



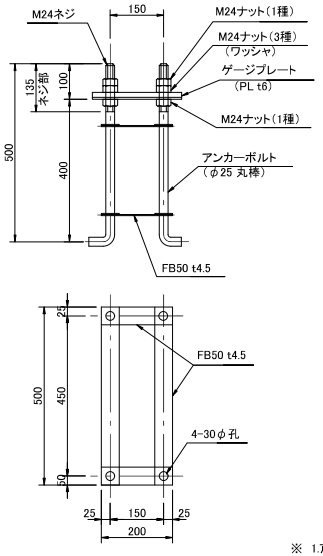
(A-A矢視図)



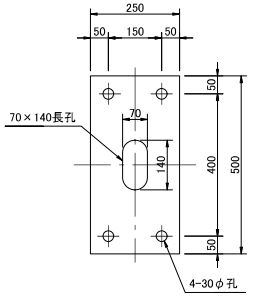
(D-D矢視図)



アンカーボルト詳細図　S=1:15



ゲージプレート詳細図　S=1:15

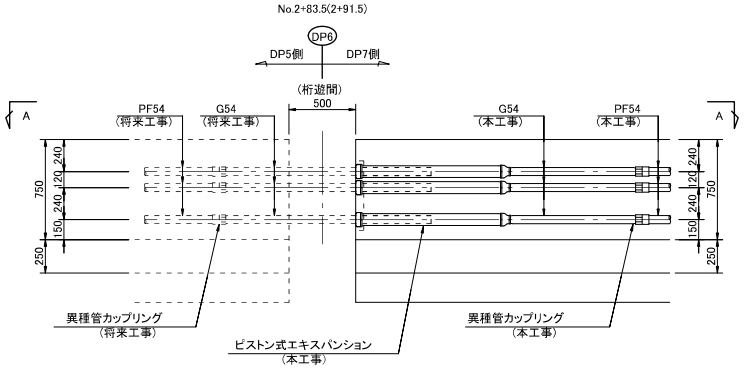


※ 1.ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ及びｹﾞｰｼﾞﾌﾟﾚｰﾄの材質はSS400とする。
2.ｹﾞｰｼﾞﾌﾟﾚｰﾄは溶融亜鉛ﾒｯｷ(HDZT77)を施すこと。
3.ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄのﾈｼﾞ部は溶融亜鉛ﾒｯｷを施すこと。
4.基礎からｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄのﾈｼﾞ部頭出しは90～110mmとする。

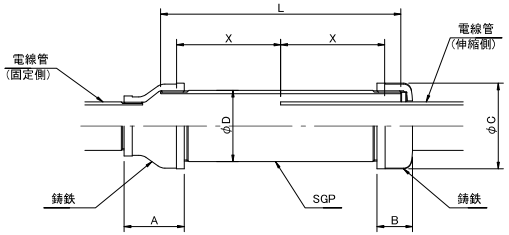
工事名	広島高速5号線 温品JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	17 ／ 28	縮 尺	S=1:40
図 名	Dランプ第2橋 壁高欄接合部 伸縮配管取付図(1)	番号	
路線名	広島高速5号線(東部線)		
広島高速道路公社			

Dランプ第2橋
壁高欄接合部伸縮配管取付図(1)　S=1:40

DP6 L側壁高欄接合部配管図

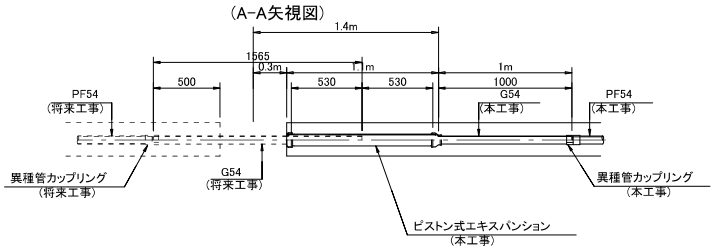


ピストン式エキスパンション

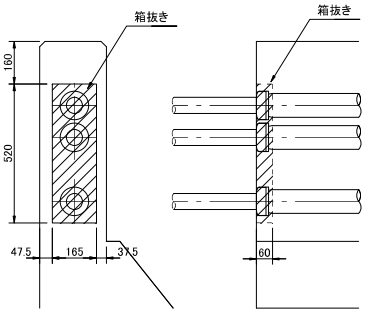


場所	A	B	C	D	SGP	L	X
DP6	75	46	107	89.1	80A	1100	±530

(A-A矢視図)



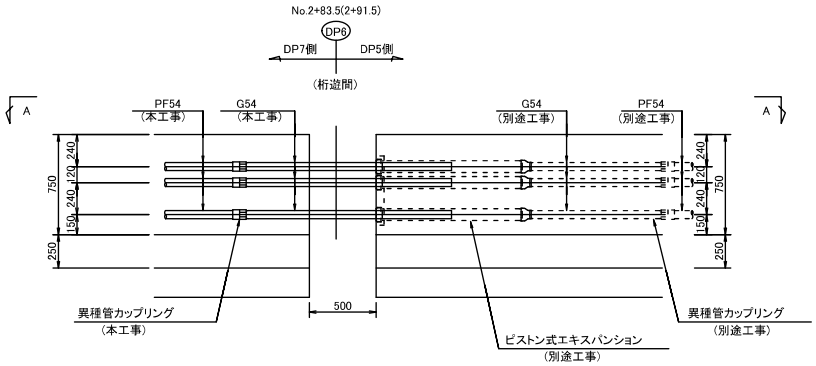
エキスパンション側壁高欄端面処理　S=1:5



工事名	広島高速5号線 温品JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	18 ／ 28	縮 尺	S=1:40
図 名	Dランプ第2橋 壁高欄接合部 伸縮配管取付図(2)	番号	
路線名	広島高速5号線(東部線)		
広島高速道路公社			

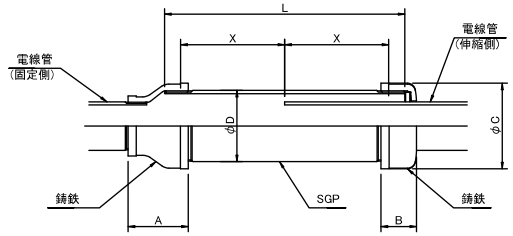
Dランプ第2橋
壁高欄接合部伸縮配管取付図(2)　S=1:40

DP6 R側壁高欄接合部配管図



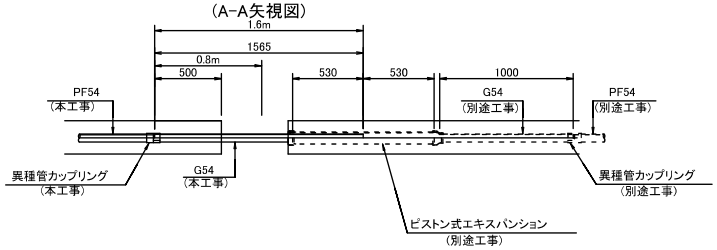
ピストン式エキスパンション

(別途工事)



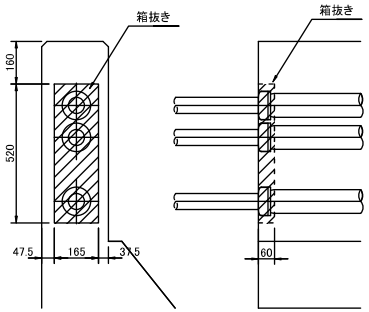
場所	A	B	C	D	SGP	L	X
DP6	75	46	107	89.1	80A	1100	±530

(A-A矢視図)



エキスパンション側壁高欄端面処理　S=1:5

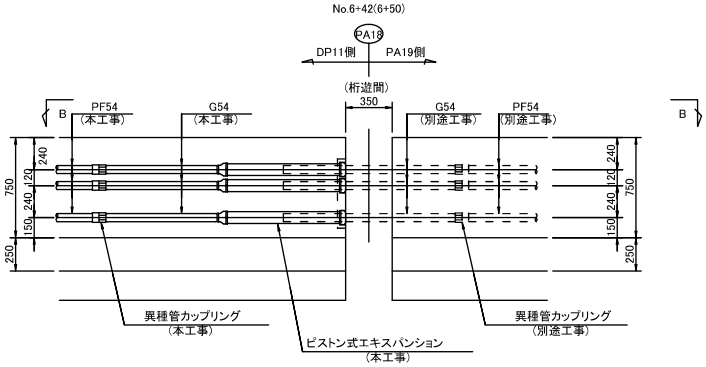
(別途工事)



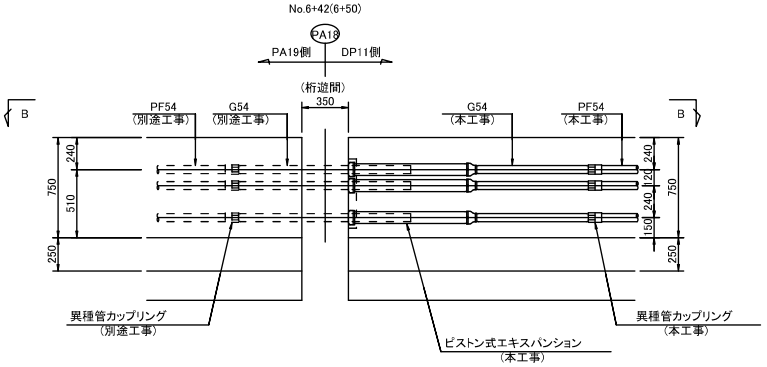
工事名	広島高速5号線 温品JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	19 ／ 28	縮 尺	S=1:40
図 名	Dランプ第2橋 壁高欄接合部 伸縮配管取付図(3)	番号	
路線名	広島高速5号線(東部線)		
広島高速道路公社			

Dランプ第2橋
壁高欄接合部伸縮配管取付図(3)　S=1:40

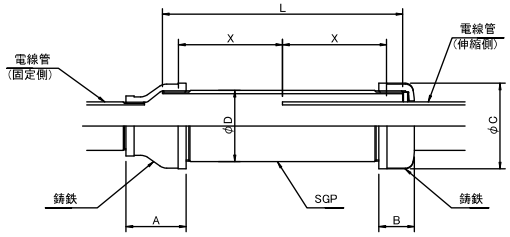
PA18 L側壁高欄接合部配管図



PA18 R側壁高欄接合部配管図

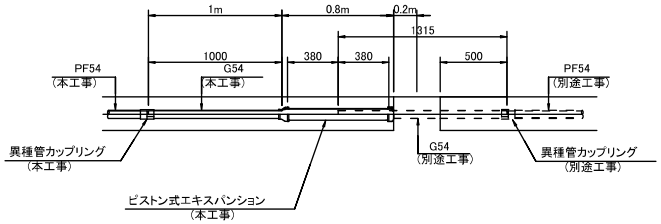


ピストン式エキスパンション

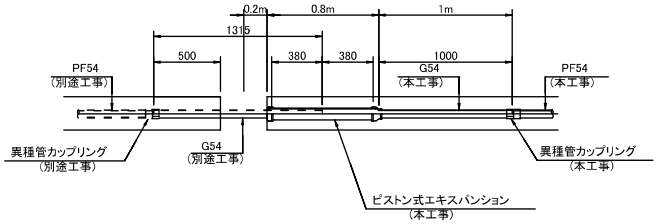


場所	A	B	C	D	SGP	L	X
PA18	75	46	107	89.1	80A	800	±380

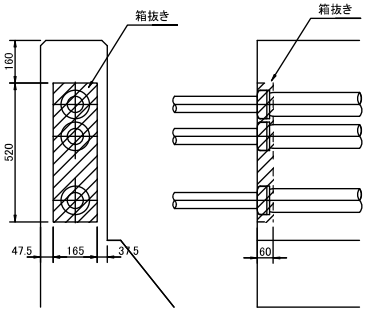
(B-B矢視図)



(B-B矢視図)



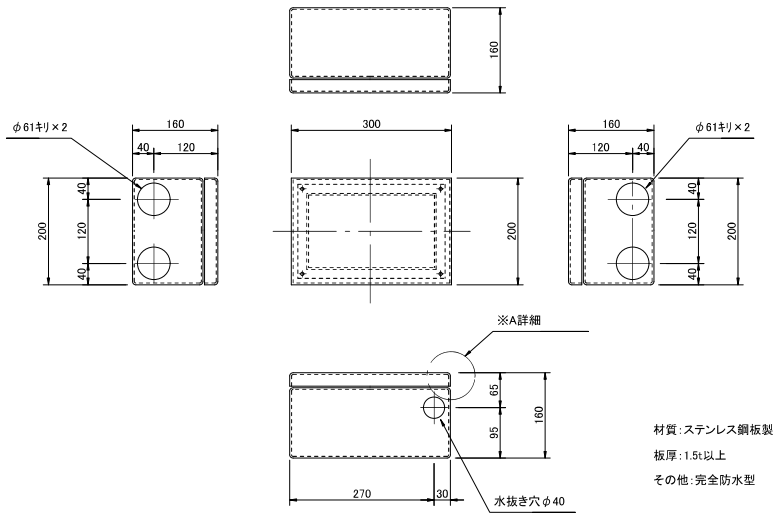
エキスパンション側壁高欄端面処理　S=1:5



工事名	広島高速5号線 温品JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	20 ／ 28	縮 尺	S=1:10
図 名	Dランプ第2橋 プルボックス姿図	番号	
路線名	広島高速5号線(東部線)		
広島高速道路公社			

Dランプ第2橋 プルボックス姿図 S=1:10

電力用プルボックス(A)

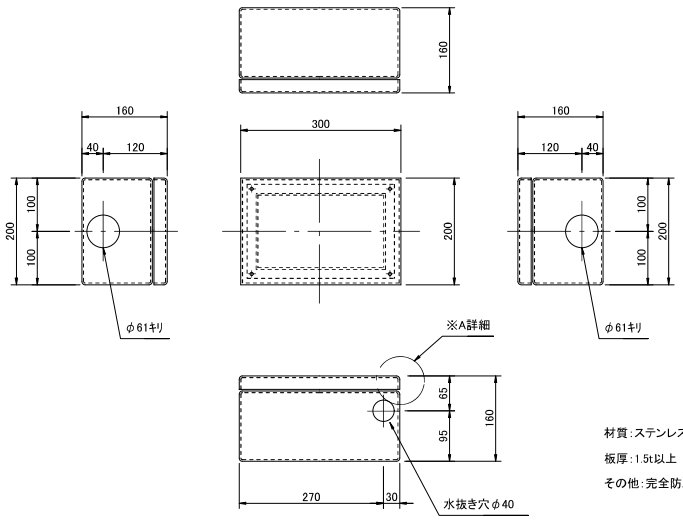


材質:ステンレス鋼板製

板厚:1.5t以上

その他:完全防水型

通信用プルボックス(A)

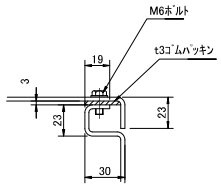


材質:ステンレス鋼板製

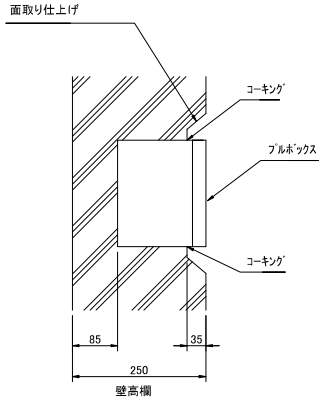
板厚:1.5t以上

その他:完全防水型

※A詳細

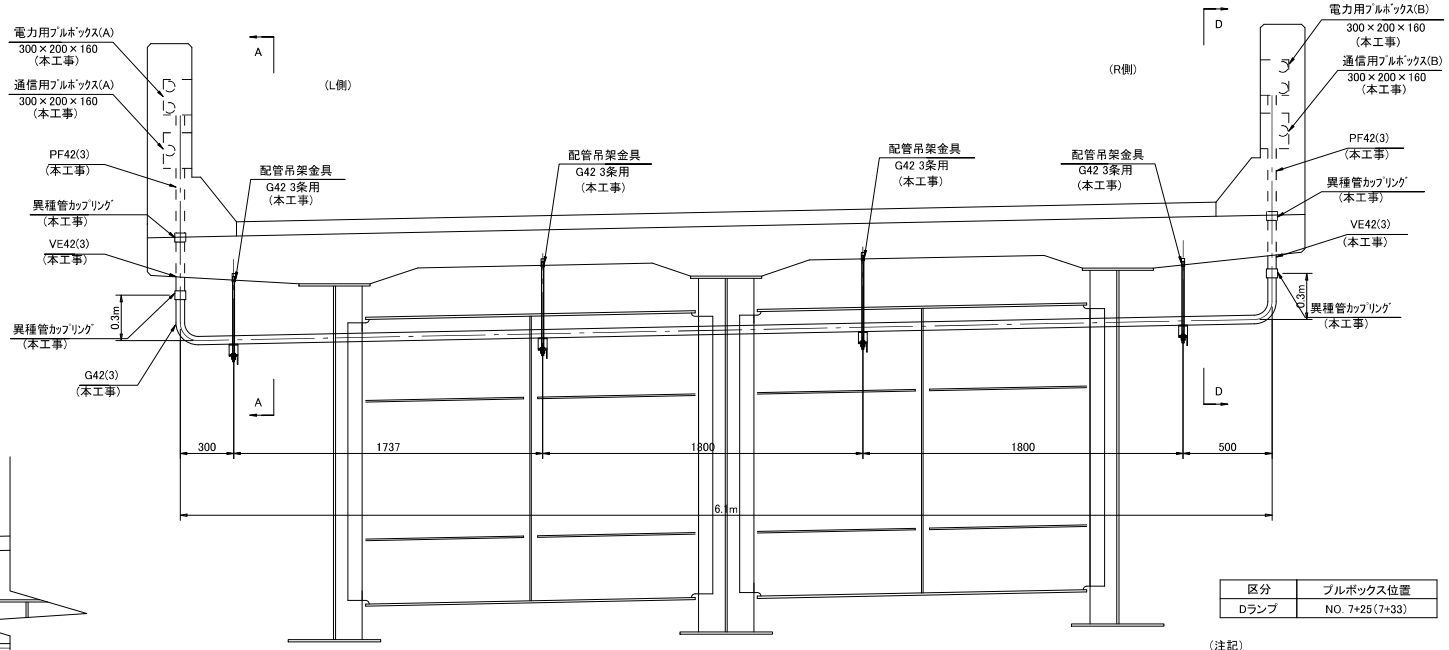


プルボックス取付要領図



工事名	広島高速5号線 温品JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	21 ／ 28	縮 尺	S=1:30
図 名	Dランプ第3橋 電気通信配管詳細図(1)	番号	
路線名	広島高速5号線(東部線)		
広島高速道路公社			

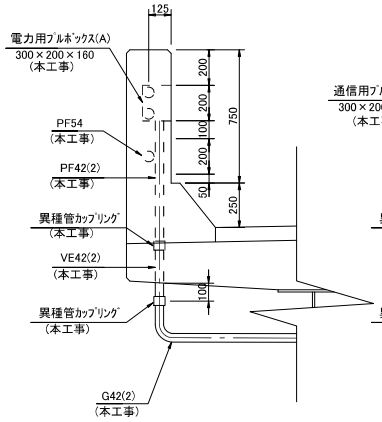
Dランプ第3橋
電気通信配管詳細図(1)　S=1:30
(No.D 7+25　横断配管)



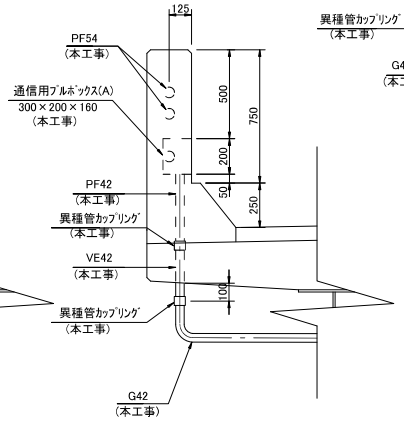
区分	ブルボックス位置
Dランプ	NO. 7+25(7+33)

(注記)
※ No.については暫定形の測点位置を示し、
( )内は完成形の測点位置を示す。

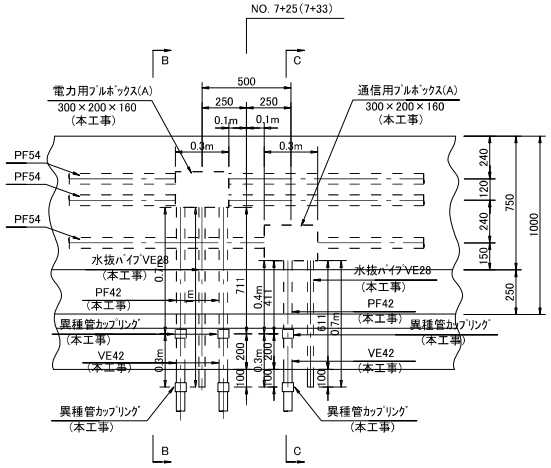
(B-B矢視図)



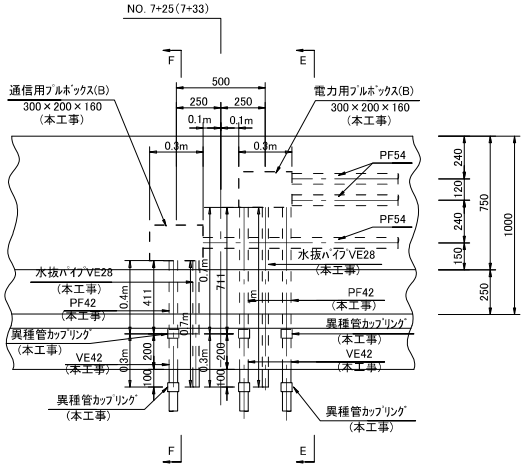
(C-C矢視図)



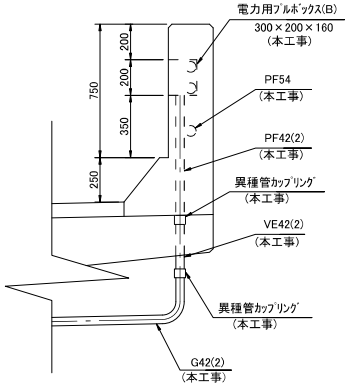
(A-A矢視図)



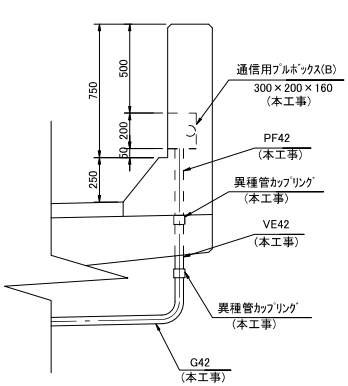
(D-D矢視図)



(E-E矢視図)



(F-F矢視図)



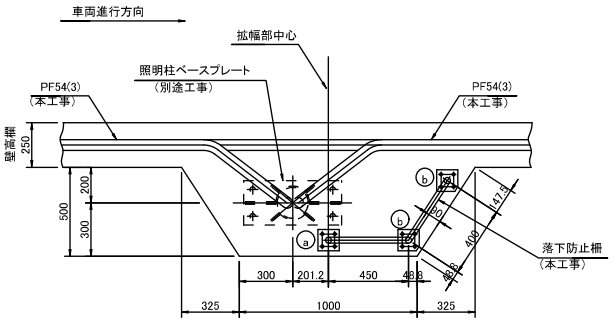
工事名	広島高速5号線 温品JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	22 ／ 28	縮 尺	S=1:30
図 名	Dランプ第3橋 電気通信配管詳細図(2)	番号	
路線名	広島高速5号線(東部線)		
広島高速道路公社			

Dランプ第3橋
電気通信配管詳細図(2)　S=1:30
(道路照明設備)

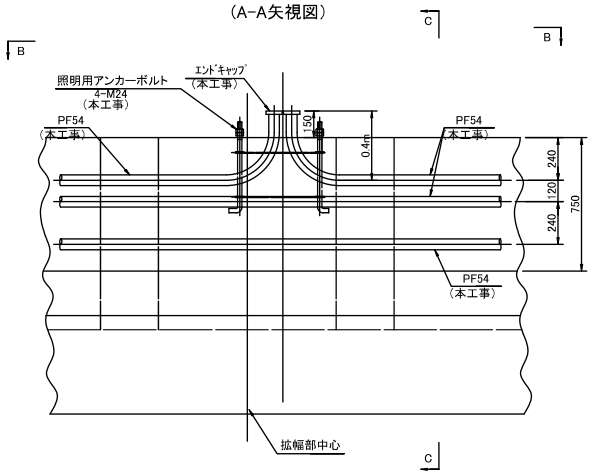
区分	拡幅部中心(照明柱測点)
Dランプ	NO. 6+80(6+88)
	NO. 7+15(7+23)

(注記)
※ No.については暫定形の測点位置を示し、( )内は完成形の測点位置を示す。

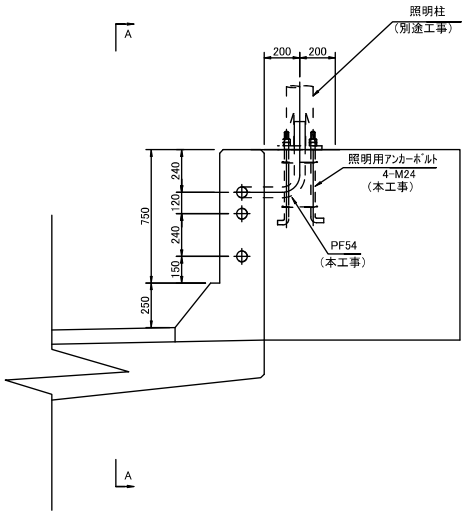
(B-B矢視図)



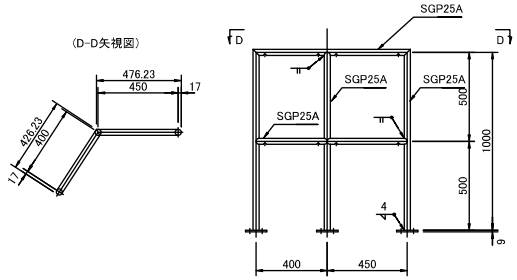
(A-A矢視図)



(C-C矢視図)

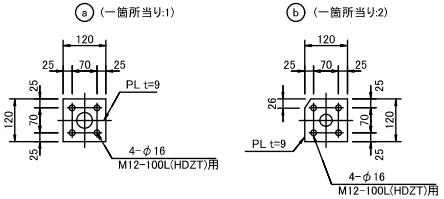


落下防止柵詳細図

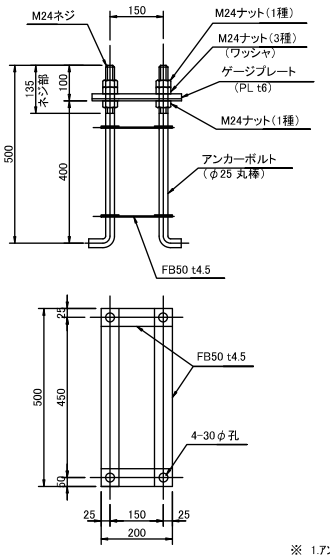


※溶融亜鉛メッキ(HDZT77)仕上げ

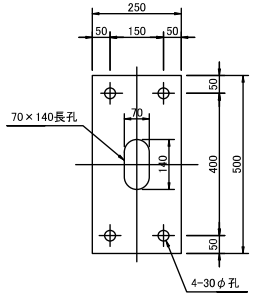
ベースプレート詳細図　S=1:15
(落下防止柵用)



アンカーボルト詳細図　S=1:15



ゲージプレート詳細図　S=1:15

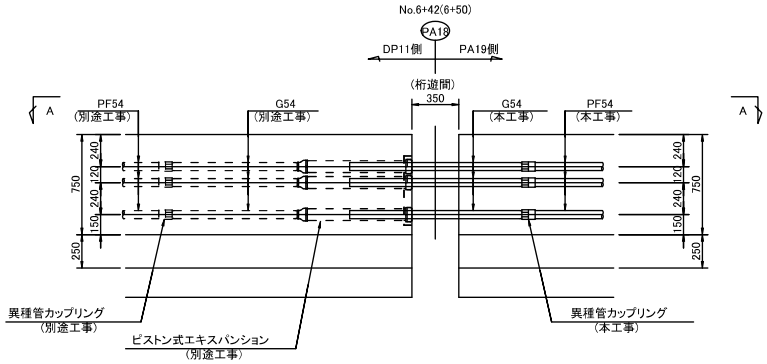


※ 1.アンカーボルト及びゲージプレートの材質はSS400とする。
2.ゲージプレートは溶融亜鉛メッキ(HDZT77)を施すこと。
3.アンカーボルトのネジ部は溶融亜鉛メッキを施すこと。
4.基礎からアンカーボルトのネジ部頭出しは90～110mmとする。

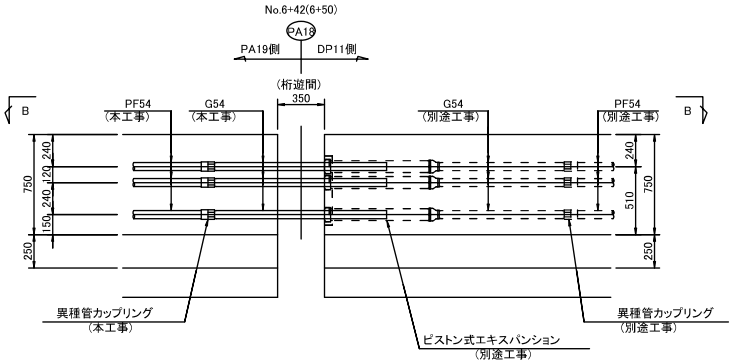
工事名	広島高速5号線 温品JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	23 ／ 28	縮 尺	S=1:20
図 名	Dランプ第3橋 壁高欄接合部 伸縮配管取付図(1)	番号	
路線名	広島高速5号線(東部線)		
広島高速道路公社			

Dランプ第3橋
壁高欄接合部伸縮配管取付図(1)　S=1:40

PA18 L側壁高欄接合部配管図

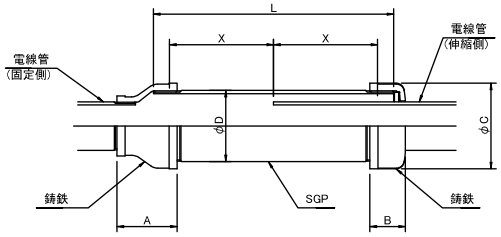


PA18 R側壁高欄接合部配管図

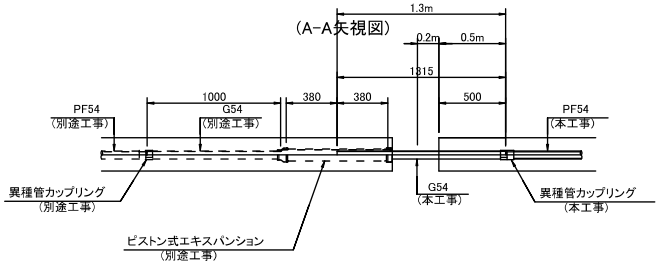


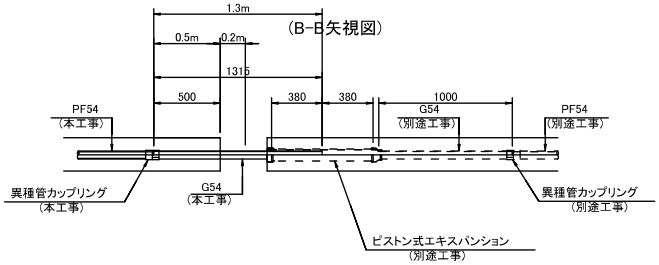
ピストン式エキスパンション

(別途工事)



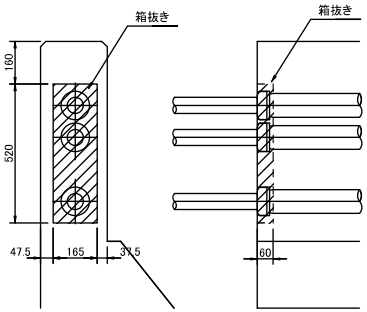
場所	A	B	C	D	SGP	L	X
PA18	75	46	107	89.1	80A	800	±380





エキスパンション側壁高欄端面処理　S=1:5

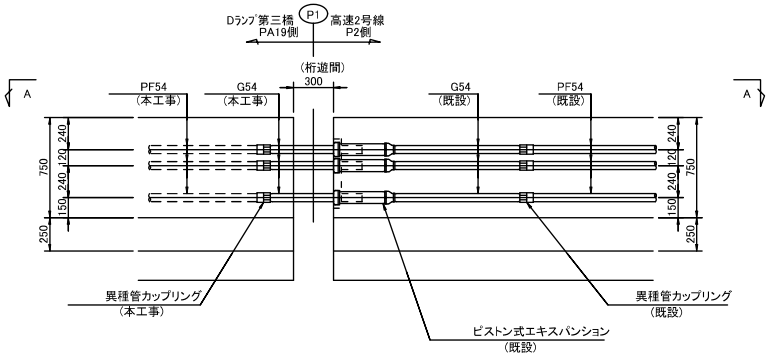
(別途工事)

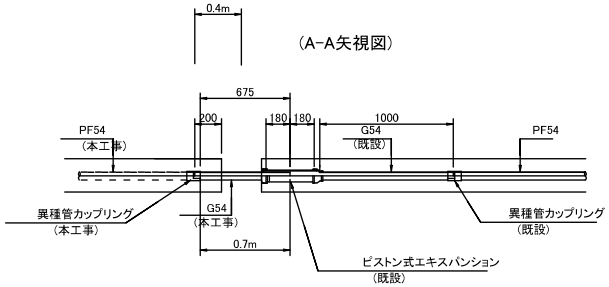


工事名	広島高速5号線 温品JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	24 ／ 28	縮 尺	S=1:20
図 名	Dランプ第3橋 壁高欄接合部 伸縮配管取付図(2)	番号	
路線名	広島高速5号線(東部線)		
広島高速道路公社			

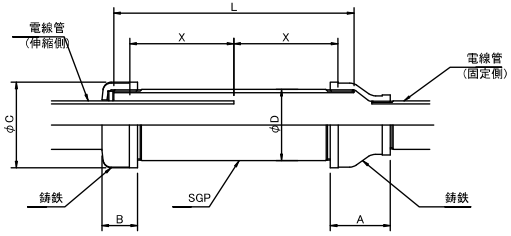
Dランプ第3橋
壁高欄接合部伸縮配管取付図(2)　S=1:40

(P1) L側壁高欄接合部配管図



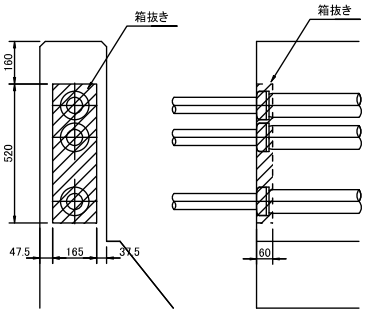


ピストン式エキスパンション



場所	A	B	C	D	SGP	L	X
P1	75	46	107	89.1	80A	400	±180

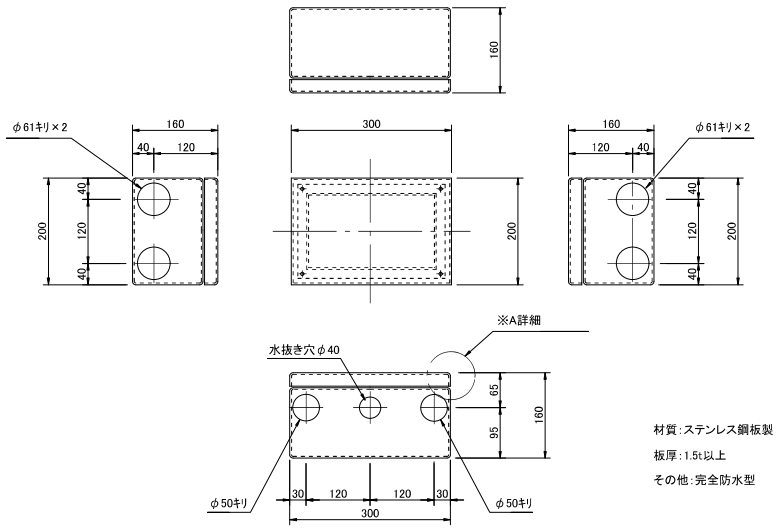
エキスパンション側壁高欄端面処理　S=1:5



工事名	広島高速5号線 温品JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	25 ／ 28	縮 尺	S=1:10
図 名	Dランプ第3橋 プルボックス姿図(1)	番号	
路線名	広島高速5号線(東部線)		
広島高速道路公社			

Dランプ第3橋
プルボックス姿図(1)　S=1:10

電力用プルボックス(A)

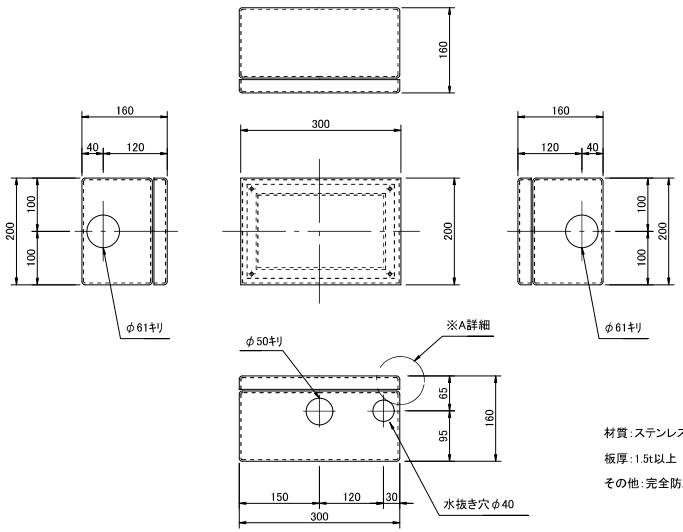


材質:ステンレス鋼板製

板厚:1.5t以上

その他:完全防水型

通信用プルボックス(A)

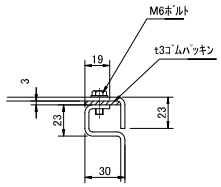


材質:ステンレス鋼板製

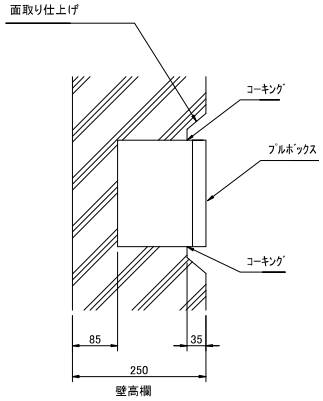
板厚:1.5t以上

その他:完全防水型

※A詳細



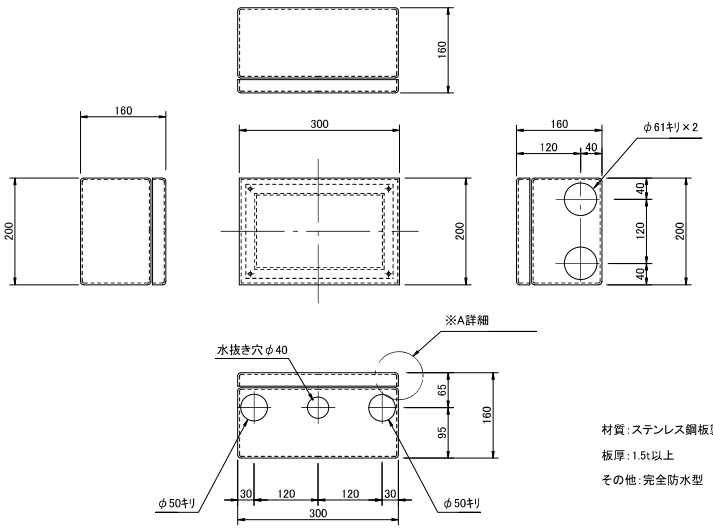
プルボックス取付要領図



工事名	広島高速5号線 温品JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	26 ／ 28	縮 尺	S=1:10
図 名	Dランプ第3橋 プルボックス姿図(2)	番号	
路線名	広島高速5号線(東部線)		
広島高速道路公社			

Dランプ第3橋 プルボックス姿図(2)　S=1:10

電力用プルボックス(B)

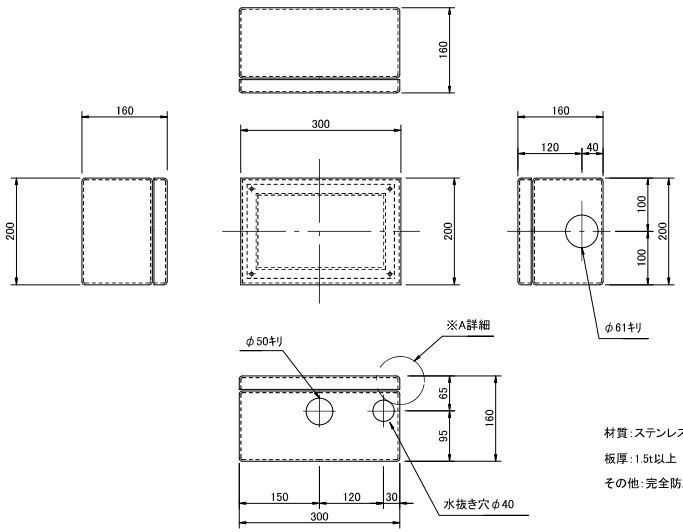


材質:ステンレス鋼板製

板厚:1.5t以上

その他:完全防水型

通信用プルボックス(B)

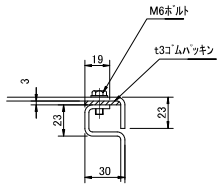


材質:ステンレス鋼板製

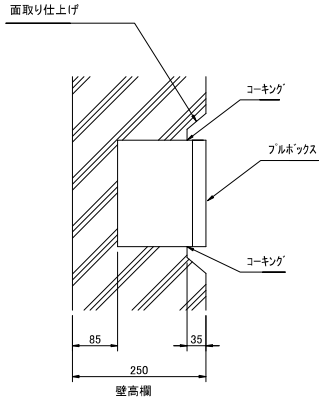
板厚:1.5t以上

その他:完全防水型

※A詳細



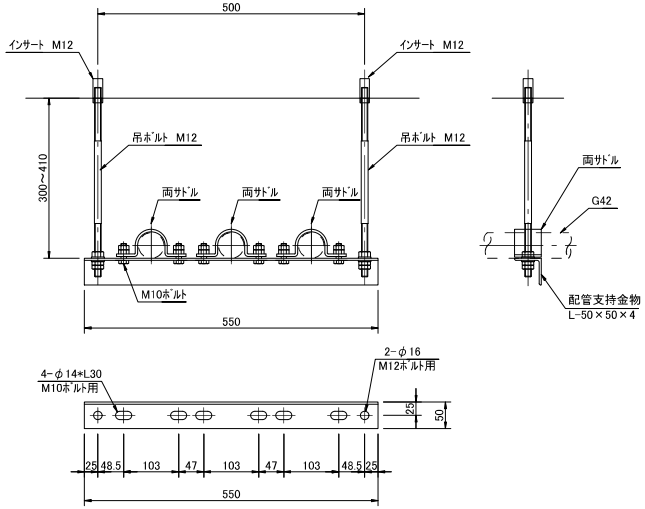
プルボックス取付要領図



工事名	広島高速5号線 温品JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	27 ／ 28	縮 尺	S=1:10
図 名	Dランプ第3橋 配管吊架金具姿図	番号	
路線名	広島高速5号線(東部線)		
広島高速道路公社			

Dランプ第3橋
配管吊架金具姿図　S=1:10

（G42 3条用）



使用材料数量表　（支持1箇所当り）

品名	仕様	使用数量
配管支持金物	L-50×50×4　0.5m	1個
両サドル	G42用　t=4.5	1個
吊ボルト	M12(※1)	2本

※1　吊ボルト(M12)については、設置場所に必要となる長さとする。

（注記）

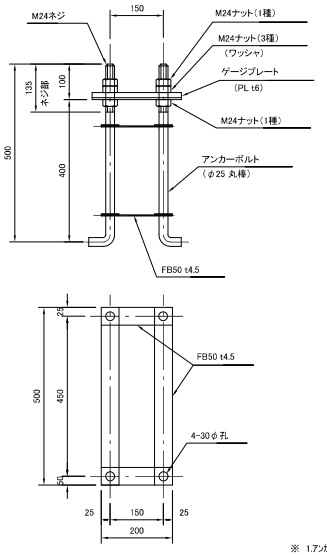
1. 形状及び寸法等は参考とする。
2. 特記なき金物については、溶融亜鉛メッキ仕上げとする。

工事名	広島高速5号線 温品JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	28 ／ 28	縮 尺	図示
図 名	共通アンカーボルト・ 落下防止柵詳細図	番号	
路線名	広島高速5号線(東部線)		
広島高速道路公社			

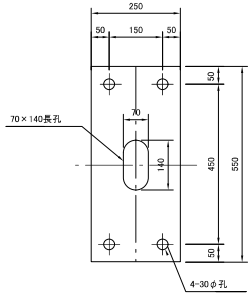
共通アンカーボルト・落下防止柵詳細図

(CCTV・道路照明用アンカーボルト・落下防止柵)

道路照明用アンカーボルト詳細図 S=1:15
(壁高欄拡幅あり)

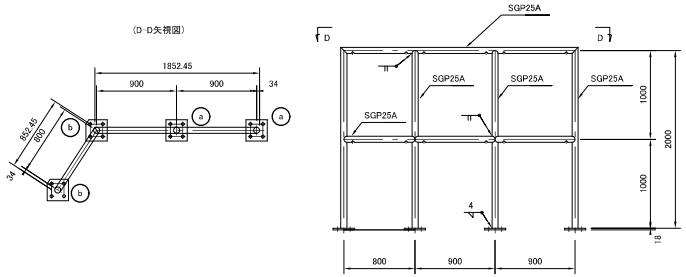


ゲージプレート詳細図 S=1:15

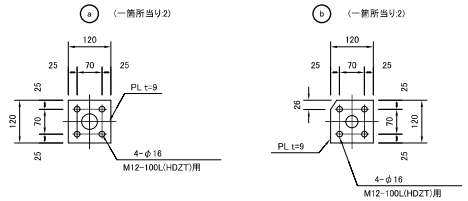


※ 1.アンカーボルト及びゲージプレートの材質はSS400とする。
2.ゲージプレートは溶融亜鉛メッキ(HDZT77)を施すこと。
3.アンカーボルトのネジ部は溶融亜鉛メッキを施すこと。
4.基礎からアンカーボルトのネジ部頭出しは90～110mmとする。

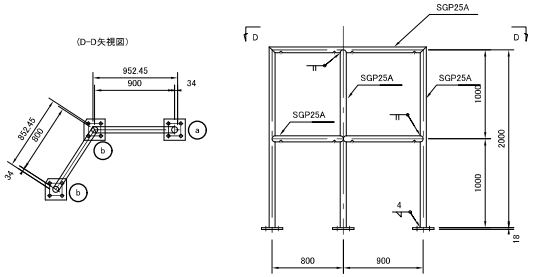
落下防止柵Aタイプ詳細図 S=1:30



ベースプレート詳細図 S=1:15
(落下防止柵用)

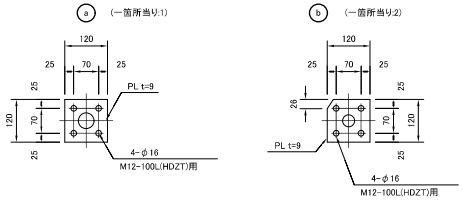


落下防止柵Bタイプ詳細図 S=1:30

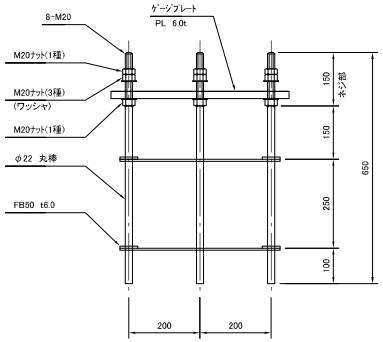


※溶融亜鉛メッキ(HDZT77)仕上げ

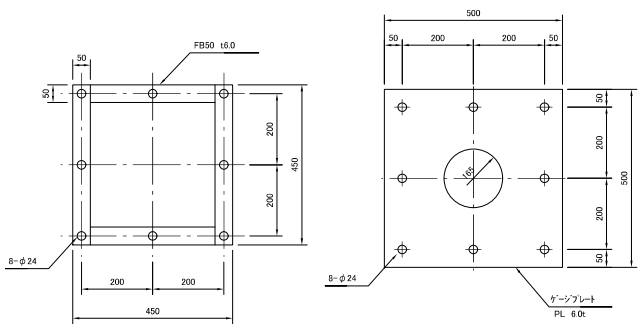
ベースプレート詳細図 S=1:15
(落下防止柵用)



CCTV用アンカーボルト詳細図 S=1:15

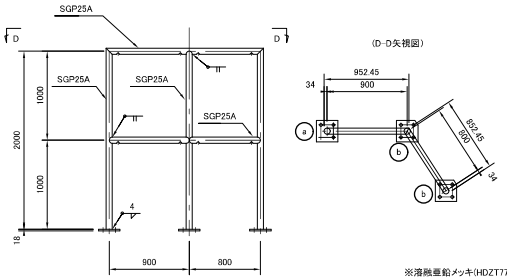


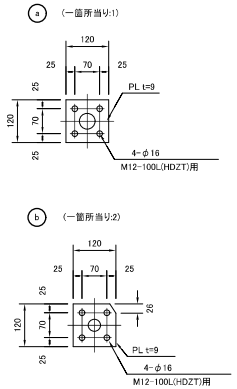
ゲージプレート詳細図 S=1:15



※ 1.アンカーボルト及びゲージプレートの材質はSS400とする。
2.ゲージプレートは溶融亜鉛メッキ(HDZT77)を施すこと。
3.アンカーボルトのネジ部は溶融亜鉛メッキを施すこと。
4.基礎からアンカーボルトのネジ部頭出しは80～100mmとする。

落下防止柵Cタイプ詳細図 S=1:30



※溶融亜鉛メッキ(HDZT77)仕上げ

ベースプレート詳細図 S=1:15
(落下防止柵用)